名 称

西播磨文化会館

No. 1

名 /	が	四個層又	、化云明					IN	o. I
No.	設置場所	種別	品 名	型式番号	製造会社	製造番号	製造年度	再充填	判定
1	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378952K	2017		0
2	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378943K	2017		0
3	本館2階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378947K	2017		0
4	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378954K	2017		0
5	本館1階 通路	粉末蓄圧	1 0型	28-5	モリタ	378940K	2017		0
6		_a				4			
.7	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378948K	2017		0
8	本館2階 EV前	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378944K	2017		0
9	本館2階 湯沸室	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178761	2022		0
10	西棟1階パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378942K	2017		0
11	西棟1階パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378993K	2017		0
12	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378939K	2017		0
13	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378949K	2017		0
14	西棟2階ミーティングルーム	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378994K	2017		0
15	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378953K	2017		0
16	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378964K	2017		0
17	機械棟ポンプ室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370109K	2017		0
18	機械棟ボイラー室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378664K	2017		0
19	機械棟電気室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378957K	2017		0
20	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	401226K	2017	,	0
21	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378962K	2017		0
22	屋外 テント庫	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	369914K	2017		0
23	屋外 プロパン庫	粉末蓄圧	20型	23-361-1	ヤマト	V007817	2022		0
24	屋外 西	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378951K	2017		0
25	屋外 発電機	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178751	2022		0
26	宿泊棟 1階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370553K	2017		0
27	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	372976K	2017		0
28	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378938K	2017		0
29	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378941K	2017		0
30	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378963K	2017		0
								-	

i 杉	設 置	場		西播磨文 種 別	品品	名	型式番号	製造会社	製造番号	製造年度	再充填	lo. 判
31	体育館	アリー	_	粉末蓄圧	-	0型	28-5	モリタ	378955K	2017		C
32	体育館	アリー		粉末蓄圧	-	0 2 0型	28-5	モリタ	378961K	2017		C
33	体育館	アリー	_	粉末蓄圧	-	0 2 0型	28-5	モリタ	378956K	2017		C
				ļ	-		28-5	モリタ	378958K			
34	体育館	7 9 -		粉末蓄圧	1	0型	20-0	T 9 9	210990V	2017		
	27							-				
		·							1			
			-									
-	= 7				,							
			-									
_												
									0			
_												
		b-i	2									
_		2										
_												
												12
											-	
									-		1	
									:4			

7334	3 10,000										
				屋内消火栓	設備点	、検	票				
名	Ž	陈]	西播磨文化会館					防火管理者	く		
所	1	在 ;	兵庫県たつの市新	宮町宮内458-7				立会者	Í		
点	负種 5	到 (機器総合	点検年月日 令和4	年12,	月	7 日	<u></u>	4 年	12月	7 目
点	検	者									
7111				78011							
点設		食	ポンプ製造者		電	動札	(株) ——		川本製 MLC811		
取	TV用 ~	F	型式		<u></u> 険 糸	 古	果	八守	WILCOIT	12	
	点	、杨	魚 項 目			容	判定	不良	内容	措置	内 容
			<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	機器	点	40.	<u> </u>		1 74		
	貯	_	水槽	種別 屋外 床上受水槽				-			
	水		量		5. 2	m³	0				
水	水	_				24	0				
	給		水 装 置	ボールタップ方式			0				
Mass	水		位 計	電極棒			0			-	
源	圧		力計				/				
	バ	,	ルガ類				0				
			周囲の状況	機械棟ポンプ室			0	- 5			
			外 形	11			0				
加	ポ	電	表 示	ECKD-5.5F-S			0				
圧	ン	動	電圧計・電流計	AC200 V	/6	A	0				
送		機	開閉器・スイッチ類	50A			0				
	プ	の制	ヒューズ類		5	A	0				
水	方	御	継電器				0				
装	<i>力</i> .	装	表示灯				0				
置	式	置	結 線 接 続	スターデルタ始動			0		П		
			接地		種接	连地	0			-;	
			予 備 品 等	ヒューズ等			0				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

			古	周囲のお	犬況		0	
			直接操作部	外	形		0	
			操作	表	示		0	
			(代	機	能		0	
		起	洁	周囲の制	犬況	-	/	
			遠隔操作部	外	形		/	
		動	作	表	示		/	
		装	尚	機	能	専用兼用	/	*
加			遠隔	周囲の状		п	0	
/14		置	遠隔起動部	外	形		0	
	ポ		部	機	能		0	
圧			起開	圧力スイ	ッチ	設定圧力 MPa	/	
مادار	シ		起動用水圧開閉装置	起動用圧力タ	ンク	MPa	/	
			圧置	機	能	作動圧力 MPa	/	
送		<i>e</i> =-	外		形		0	
100	プ	電	回	転	軸		0	
		動	軸	受	部		0	
水	方	機	軸	継	手		0	
710			機		能		0	
			外		形	$40 \phi \times 300 \text{L/min} \times 50 \text{m} \times 5.5 \text{kw}$	0	
装	式	ポ	回	転	軸		0	
15		レン	軸	受	部		0	
			グラ		部		0	
置		プ		計・圧力		-0.1∼1 0∼1.6mpa	0	
<u></u>			性		能	0.65 MPa 300 L/min	0	
		呼		水	槽	L	/	
		水	-	ルブ	類		/	
		装		給水装	_		/	
		置	減水	警報装	_		/	
			フ	— ト	弁		/	
		_				フローメーター	0	
	高一			槽方	_		/	
	圧			槽方		MPa	/	
减	圧	0	to &	りの措	置		-/ .	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

덻	記	榚	#	第	2
וית	öL	тж		77	_

	管		管 継	手				0					
配	支担	寺金貞	し・つり会	金具				0					
管	バ	ル	ブ	類				0				-	
	ろ	過	装	置				Ŏ	.1				
等	逃	L	配	管				Ŏ					
	, <u>M</u>		T		13基								
	Safe . I	. TV \	周囲の岩	_	13左			0			-		-
	消火 	、栓箱	外	形				-					
			表	示			1 - 1 /T	0					
	ホー	外	1 号消少	く栓	ホース 15 m ×	2本	ノズル径 13 mm	0					
	ス	易	操作性1号	消火栓	ホース		ノズル径	,					
屋	•	形 "	2 号 消 火 範囲型 2 号消	栓・	m×	本	mm	/					
内	1	操	作	性	111.			0					
消	ズル		スの耐圧性										
火	_			_									
栓	消	火水	開閉	弁	<u>+</u>	П (+П	\	\bigcirc					
箱等	表		示	灯	専	用(兼用))	0					_
4	始		表示	灯				0					
	使	用方	法の表					0					
			周囲の場									(
	n&	- 11-de 1000	外	形									
		装置	表示	灯示									
1				_				//			_		-
			桦	能				/					
耐		震	機	能置				0					
耐		震	機	能置	 総	合	点	検					
耐	+7		措	置	総	合	点	検					
耐ポ	起動	加且	措 送 水 装	置	総	合	点	検					
	動性	加压表示	措 送水装・警報	置置等	総	合	ļ.	検 〇 〇					
ポン	動性能	加压表示電動	措 送水装 ・警報 機の運転	置置等流	総	合	点 19 A	検 〇 〇					
ポンプ	動性能等	加月表示電動運	措 送水装 ・警報 機の運転電 転 状	置置等流況	総	合	19 A	検 〇 〇 〇					
ポンプ方	動性能等 放	加压表示電動	措 送水装・警報機の運転 転 状 圧	置等流況力	総		19 A 0.4 MPa	検 〇 〇 〇 〇					
ポンプ	動性能等 放放	加力表電動運水	措 送水装 ・警報 機の運転 転 状 圧 水	置置等流況力量	総		19 A	検 〇 〇 〇 〇					
ポンプ方	動性能等 放放	加力表電動運水	措 送水装 ・警報 機の運転 転 状 圧 水 ための指	置等流況力量置	総		19 A 0.4 MPa 221 L/min	検 〇 〇 〇 〇					
ポンプ方式	動性能等放放減	加月表示電動運水	措 送水 装 ・ 警報 機の運転 転 状 下 水 め 水 圧	置等流況力量置力	総		19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa	検 〇 〇 〇 〇 〇 / /					
ポンプ方式高架	動性能等放放減槽	加力表電動運水	措 送水警報 機転 状 水め水水 ため水水	置等流況力量置力量	総		19 A 0.4 MPa 221 L/min	検 〇 〇 〇 〇					
ポンプ方式高架	動性能等放放減槽が	加表電運水の式方	措 送水等報 機転 大め水水 放放が 減玉のための	置等流況力量置力量置			19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa	検 〇 〇 〇 〇 〇 / /					
ポンプ方式高架	動性能等放放減槽が	加表電運水の式方	措 送水警報 機転 状 水め水水 ため水水	置等流況力量置力量置	総 16A		19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa	検 〇 〇 〇 〇 〇 / /					
ポンプ方式高圧	動性能等放放減槽が	加表電運水の式方	措 送水等報 機転 大め水水 放放が 減玉のための	置等流況力量置力量置			19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa	検 〇 〇 〇 〇 〇 / /					
ポンプ方式。高圧。備考し	動性能等 放 放 減 槽 村 R4.(加表電運水の式方	措送・響転状を変し、ためが放送のためのためのである。	置等流況力量置力量置			19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa	検 〇 〇 〇 〇 〇 / /	式	校正年)	月日	製造者	f 名
ポンプ方式 高圧 備 考 測	動性能等 放 放 減 槽 村 R4.(加表電運 水 の 式方 06.15	措送・響転状を変し、ためが放送のためのためのである。	置等流況力量置力量置施式	16A 校正年月日		19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa L/min	検 〇 〇 〇 〇 〇 八 / /	式	校正年)	月日	製造者	4名
ポンプ方式 高圧 備 考	動性能等 放 放 減 槽 林 R4. (機 テ	加表電運 あず が あがら お	措 送・の 様転 水・めか 放 放 液 な を 放 放 液 な を が を が を が を が の れ れ の れ る た の れ る た の た の た の た の た の た の た の た の た の た	置等流況力量置力量置施式	16A 校正年月日	製造者名	19 A 0.4 MPa 221 L/min MPa L/min	検 〇 〇 〇 〇 〇 八 / /	式	校正年)	月日	製造者	~名

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 備考

- 1 この内私の人のでは、日本医未死的人もとすること。 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別	물급	垟	#	绺	2	G
ווית	AC.	ণক্ষ	II.	兂	Z	u

別記	已様式第	26											
			Ī	配線点	〔検〗	票(設	備名	屋内消	火栓設備	青)		
名	称	西播	善 善文化会館							5 少 予理者	S E		
所	在	兵庫	県たつの市	新宮町宮	内458-	7				7.会者			
点			総合		点	検年月日	令和4	年12	月 7 日	∃~	4年	12月	7
点	検 者												
						点	———— 検	———— 結	果				
	点	検	項目		種別	 容量等 	の内容	判定	不良	内	—— 措 容	置内	容
					総	合	点		検				
専		用	旦	路	電気雪	室		0					
開	閉	器	· 遮	断 器	NFB12	25A		0			×		
ヒ	ュ		ー ズ	類		,1		/					
絶		縁	抵	抗	常用 0	.2ΜΩ 非常	МΩ	0					
耐		熱	保	護	17			0					
備													
考						÷							
測	機器	名	型	大 校正4	丰月日	製造者	名 機	器名	型	式	校正年月日	製造	造者 名
定	絶縁抵	抗計	KEW 302	21		共立電気計器	景(株)		di				
幾													±:
器							1			-			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

					自	動	火	災	報	知	設	備	点	検					:		
名	利	东 西播	磨文值	匕会館											防 管理	火 者					
所	7.	生 兵庫	県た~	つの市	新宮	町宮!	为458-	-7				, 11			立会	者					
点机	负種 兄	別機	器	(総	合	点板	食年月	日	令和	口4 年	1	2 月	7	日~	-	4	4 年	1 2	月	7	日
点	検礻																				
点 設	備名	,,,,,,,	ſ	i i	機		造者名				Į,	2014	任制	il pr	<i>1</i> Δ Δ _ 1 Ι Θ	M30					
IX ———	VH 4					至	八寸	X	点.		' —— 検		古		 	100		1.11			
		点格	負項	目				・ 2	 季量等	の内容	容	判员	Ž	不.	良阝	勺 名	\$	措	置	内	谷
							機		器		点	Ā	-	検							
予供		外				形	ニッカト゛). 9Ah		0									
予備電源・非常電	$\overline{}$	表				示	20154	年製													
源	(内蔵型)	※端	子	電		圧				DC25V	V										
非	型	※切	替	装		置	自動	刃替	方式												
常雷		※充	電	装	ŧ	置	トリ:	クル	充電												
源		※結	線	接	Ę	続	コネ:	クタ	接続			0									
	周	囲	の	H	7	況	1階事	務多	Ē			0									
	外					形	P型1約	級				0									
	表					示						0									
	警	戒 区	域の	表示	、装	置	23/30)L				0									
777	電		圧			計				DC24	V						± 1				
受	ス	イ	ッ	ヺ	-	類						0									
/==	ヒ	ユ		7	Ç ^{II}	類			e.	1~2	A	0									
信	※ 斜	光	官	i.		器				*		0									
Lak	表		示			灯					1	0									
機	通	ă	£	装		置						0									K ^a
	※ 糸		線	接		続						0			,						
	接					地						O									
	附	層	3	装		置						0									
中					積	式						Ō									
Ant.				アナ																	
継	※ 少	火災表	下 等		号							/									
BH.					の	他															
器	※ ?	È	意	表		示						/									
	回			導		通						0									
			表 示		度	等						/									
		知器					•														
	予	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		品品		等	ヒュ	ーズ	等			Ō									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

	外				形		0		
	警	未	警	戒 部	分	11	0		
	戒	感	知	区	域	i a	0		
感	状	適		応	性		0		
/ VEX	況	機	能	障	害		0		
	*	ス・	ポ	ット	型	差動 定温(再) 熱アナログ	0		
知	熱.	分布	空	贰 管	式		0		
Y.H	感知	型型	熱電対式	式・熱半	尊体式		/		8
	器	感	知	線	型		/		,
	※煙	ス	ポ	ット	型	イオン (光電) アナログ	0		
器	※煙感知器	分		離	型		/		
	※ 多	Ę	感	知	器	赤外線 紫外線	/		
	※ 多	多信号	感知器	複合式	感知器	Ψ.	/		
	遠隔	扇試懸	後機能を	有する愿	以知器		/	2 1	
	周	Œ	目 の	状	況		0	V.	
発	外				形		0		e le
信	表				示				
機	押	しボ	タン	• 送 受	話器		0		
	表		示		灯		0		
音	外				形	150 φ	0	a :	
響	取		付	状	態		0		
装置	音.		圧		等		0		
旦.	鳴		動	方	式	一斉区分相互原鳴動	0	1	
※‡		+	積	機	能		0		
* -	_	信	号	機	能	- 1	/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

自動火災報知設備	(その3
	(())

別記様式第	11	
-------	----	--

	予備電源・非常電源		/		
自	受信機の火災表示		/		
動試	受信機の注意表示		/	-	
験	受信機・中継器の制御機能・電路		/	_	t
機能	感 知 器		1.		
	感知器回路・ベル回路	·	/		
無	線 機 能		/		
=		総合	点	検	
同	時 作 動	Y Y	0		F2
※煙』	感知器等の感度		0		
地区	音響装置の音圧		0		
※総	合 作 動		0		

※自火報連動

- ・非常放送
- · 副盤1階和室

·SECOM移報

考

備

	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名
測	加熱試験器	HK-3	2024, 07	能美防災㈱	メータ・	ーリレー	試験器				
定	加煙試験器	FTGJ001-Z	2024, 09	能美防災㈱	炎感知	器用作動	試験器				
機	外部試験器				試験	i 本 ° ;	ソフ゜			L	能美防災㈱
器	煙感知器用感度試験器										
	減光フィルター			E			,			1	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

m.1	記	14		44	\sim	^
ᄣ	풀린	杰表	₹	7	7	h
77'3	ㅁㄴ	786		77	_	v

別記	惊 八 男	20													
				配	線点	、検 票	(設	備名.	自動火	災報知詞	没備)			
名	称	西播	磨文化	会館		(+)					防 少管理者	く			
所	在	兵庫	県たつの	の市新	宮町宮	内458-7					立会者				
点	 		¥	総合		点机	6年月日	令和 4	年12	月 7	7 日~	4	年 1	2 月	7 日
点	検者														
	点	—— 検	項	目			点	検	結	果	Ę		措 	置内	容
		1火	々	H		種別	・容量等	の内容	判定	不	良内	容	111 1		714
						総	合	点		検					
専		用	<u></u>	<u>1</u>	路	室灵雷			0						
開	閉	器	·	断	器	NFB20A			0						
Ŀ	ユ		_	ズ	類				/						
絶		縁	担	£	抗	常用 0.	1ΜΩ 非常	ΜΩ	0						i e
耐		熱		₹	護				0						
備		,													
考	機器	名	型	式	校正结	玉 目日	製造者	名 機	器名	型	式	校正年	三月日	製品	告者名
測定	絶縁抵		KEW		KIL.		共立電気計器		117 111			1×11	73.5		
機	4-142/15/	1/uH1	11.12.11	5051											
器								-							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

		漏電火災警報器点	検票
名 称	西播磨文化会館		防 火 管理者
所 在	兵庫県たつの市新	====================================	立会者
点検種別	機器総合	点検年月日 令和4年12月	7日~ 4年12月7日
点検者			
点 検	製造者	名 オムロン㈱ 変流器	製造者名 オムロン㈱
設備名	受信機型式	等 AGD-U2	型 式 等 屋内型
点	険 項 目	点 検 結	果 措置内容
7115		種別・容量等の内容	判定 不 艮 内 容
			検
•	周囲の状況	電気室	0
	外形	1級	0
受	表示		0
	電源表示灯		0
	スイッチ類		0
信	ヒューズ類	0.5 A	0
	試 験 装 置		0
	表 示 灯		0
機	結線接続		0
炒菜	接地		0
	感度調整装置	設定値 200 mA	0
	予 備 品 等		0
変	外形		0
流	表示		0
器	未 警 戒		0
ти	容量	100 A	0
音鄉	外形		0
音響装置	取 付 状態	事務室	0
置	音 圧 等	- x	0
漏電火災警	周囲の状況		
漏電火災警報器の作動と連動して	外形		
電流の遮断を行う装置	定格電流容量	A	
を打り装置	作 動 状 況		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記	2様式第12													漏電火災	警報器	(4	<u> か2</u>
						総		合		点		検					
作	動		範		囲	- 35	%	~	+		%	0					
漏	電	表	万	ŧ	灯							0					
音	響装	置	の		圧					,	79 db	0					
漏し	電火災警報 て電流の	設器の 遮断)作勇 を行	かと連う装	動置							/					
備																	
										,							
																	,
									ı								
考																24	
			- 1														
測	機器		名	型:	式	校正年月日		告 者:		機	器	名	型式	校正年月日	製	造者	名
定	テスター	_		MODEL	1110			包気計器		1							
機	漏電試験	器	. 1	MG-1			松下	電工	株)								

SL-1250

騒音計

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

㈱カスタム

- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記	休式界20									
		西己	線点	、検男	冥 (設有	備 名	漏電火	災警報器)	
名	称 西	番磨文化会館						防 り 管理者	4	31
所	在兵	車県たつの市新?	宮町宮	内458-7	7			立会者	Ť	
点	负種別	総合		点	贪年月日	令和4	年12	月 7日~	4年]	12月 7
点	検 者									
	点	険 項 目			点	検	結	果	措	置内容
	,	険 項 目		種別	• 容量等0)内容	判定	不良内	容	
				総	合	点		検		
専	用	回	路	電気室	<u> </u>		0			
開	閉器	• 遮 断	器	NFB20	A		0			7
ヒ	ユ	ー ズ	類				/			
絶	縁	抵	抗	常用 0.	1ΜΩ 非常	МΩ	0			
耐	熱	保	護				0			
備									*	
考	. 71									
					1-) — — — — — — — — — — — — — — — — — — —		
測	機器名	3 型 式	校正年	羊月日	製造者	名 機	器名	型式	校正年月日	製造者名
定	絶縁抵抗語	+ KEW 3021			共立電気計器	㈱	<u> </u>			-
機										
7										

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

			非常	警	報 器	具 及	とび	設	浦 ノ	点 検	票				
名	Ħ	东 西播磨文	化会館							防 管理	火者				
所	7	生 兵庫県た	つの市新宮	町宮	内458-7					立会:					
点机	负種 5	別機器	総合	点	贪年月日	令和4	年 1	2 月	7 日	~	4 年	1.2	月	7	日
点	検ィ	当													
点	村	食 操作部・	製造者名	Т	O A(㈱)			増幅	- 第	製造者名	ТО	A(株)			
設	備名	4 複合装置	型式等	F	S - 971				ALT F	型式等	PA-36	330			
		点検	項 目			点	検	結		果		措	置	内	容
		710 190				容量等の		判定	-	良内	容				
					機		点		検		-				
非常電	外			形	ニッカト゛DC2			0							
電源	表端	子		示	NDC-2460		27 V	0							-
l'i s	切切	于 替	電 	圧置	自動切替		27 V	0			-			_	
(内蔵型)	充	電	装	置置	トリクル			0					`		
型	結	 線	接	続	コネクタ			Ö							
		周 囲	の状	況				/							
	起動	外		形				/							
非	装	表		示				/							
常	置	機		能				/							
E ~	操	外		形				1/							
	作	表		示				/							
ル		電	圧	計			V	/							
•	部	スイ	ッチ	類			Δ.	/							
自	• 	と ユ	ー ズ 電	類器		£	A	/							
動	複	継 表	电 示	が灯				/							
式	合	結 線		続				/							
サ	装	接	~	地				/							
イ	置	予 備		等				/							
	ベル	外		形			r	/							
レ	ル・サ	取 付	状	態				/							
ン	サイレ	音	圧	等				/							
1	ン	鳴 動	方	式	一斉 区	分 相互	再鳴動	/							
	表	=		灯				- /							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

	起	周囲の状態	1階事務所	0	
		外	-	0	
	動	押 し ボ タ ン 等		0	
-	装	発信機・非常電話	i S	0	
	置	自動火災報知設備との連動		0	
		周囲の状態	. 1階事務所	0	
		外	認評放第14-206	0	
		表 万		0	
		電圧	V	/	
		スイッチ類	-	0	
	1 1,	保護		0	
放	増	ヒューズ類	0.5~40 A	0	
		継電器		0	
		計 器 類		0	
 送	幅	表示灯		0	
~		結 線 接 続		0	
		接地		0	
	器	回 路 選 拆	10/20L	0	
設		2以上の操作部等		/	
		遠隔操作器の連動		/	
	Arts.	非常用放送切替		0	
備	等	※地震動予報等に係る放送切替		_	
		回 路 短 絡		0	
		音声警報音		0	
		火 災 音 信 号		0	
		マイクロホン		0	
		予 備 品 等		0	
	ス	外	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	.0	E
	۲°	取 付 状態		0	
	1.	音 圧 等		0	
	カ	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	0	
	1	音 量 調 整 器	:	0	
	表	示灯		/	
整				/	
超	とう	外形		/	
	等	萨 機 能		/	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号リに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

别言	已様式第14							が 音報器具及び	設備(その3
			総	合	点		検		
音	響装置•	スピーカーの	音圧			0			
総	合	作	動			0			
						~,			
備	N.								
VH									
,									
考									
	0								
							21		
		\$ 							
	機器名	3 型 式	校正年月日	製造者名	機 岩	8 名	型式	校正年月日	製造者名
測 定	騒音計	SL-1250		㈱カスタム					
機機									
器									

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

	==	様	+	44	ŋ	۵
ъII	AC.	1/安	TA.	事	/	n

51) AC	悚八身	520								_					
				酉己	線点	(検 勇	真 (設 /	備名	非常	的放i	送設備)		
名	称	西播	磨文化会	会館								防 グ管理者	<u> </u>		
所	在	兵庫	県たつの	つ市新	宮町宮	内458-	7	51				立会者			
点材	负種別		公	合		点	検年月日	令和4	: 年 :	1 2	月 7	日~	4年1	12月	7
点	検 者														
	ا ر	; t4	項	目			点	検	j	結	果			置内	宏
	\ \	禄	- 快	P 		種別	· 容量等@	つ内容	判	定	不	良内	容		74
						総	合	点			検				
専		用	回]	路	電気室	E)					
期	閉	器	•	断	器	NFB20	A)					
ヒ		4	·	ズ	類				_	<u> </u>					
絶		緑	担	į.	抗	常用 0.	1ΜΩ 非常	МΩ	-)					
耐		熱	保	<u> </u>	護)					
備															
考															
測	機器	器 名	型	式	校正年	年月日	製造者	名 機	器	名	型	式	校正年月日	製造	者名
定	絶縁打	氐抗計	KEW	3021			共立電気計器	㈱							
幾			34												
器	10						-								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

					誘導灯	及び誘導	標識点	検男	Ę.	
名		西播磨	文化会館	3					防 火 管理者	
所	在	兵庫県	たつの市	新宮	町宮内458-7		,		立会者	
点	黄種別		機	器	:	点検年月日	令和4年	1 2月	7日~	4年12月 7日
点	検 者									
							食 結	果	1	
	点	検 「	頁 目		種 別・避 難 口	容量等通路	の内容	判定	不良内容	措置内容
					機	器		検		1
			種	類	0	. 0		0		
	r r Esta		視認障領	害等	0	0		0		
誘	外箱・表示面		外	形	0	0		0		
			表	示	0	0		0		
			外	形	0	0	:	0		
		電 源 蔵型)	表	示	0	0		0		
導			機	能	0	0		0		la la
等	光		E.	源	0	0		0	·	V
	点	食 ス	イッ	チ	0	0		0		
	Ł		- ズ	類	0	0		0		
	結	線	接	続	0	0		0		
灯	信号	ት	·	形	1	/	1	/		
\	装糸	吉 線	接	続	/	1		/		
	置等	幾		能	/	/_		/		

- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘	外	形					/				
	視 認 障	害 等					/				
	採光又は	照明					/				
導	※ 表示面σ) 輝 度					/				
	※ 設置場所	の照度					/				
	** t = -	ズ類		~			/	`			
標	※※ 結 線	接続					/			\ \	
		外 形					/				ς ^π
=	※※※非常電源	表示					/				
識	.7	機能	_				/				34
備	24										
									*		
	=										
考											
洲山	機器名型	式札	交正年月日	製造者名	機	器名	型	式	校正年月	日製造	者名
測定	照度計 MODE			共立電気計器㈱							
機											
器											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに 第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成 11年消防庁告示第2号)第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘 導 灯 一 覧 表

表 西播磨文化会館

										 田地人		т —
	設	置	階		1階	2階	体育館					合計
	大	形	(2灯	式)								
避	大形	特殊	: (1灯	式)							-	
難口	中			形				-				
Н	小			形								
室	大		(2灯	式)								
至内	_		(1灯									
通	中			形								
路	小			形								
廊	大	形	(20 w	7)								
下通		_	(10 w						DE			
下通路	小	形(6 • 8	w)								
高	避		A 級	Ł	2	1						3
	- 11-1 /-	В	BH形 (20	型A形)	3		5					8
	難	4.17	BL形 (20									
\le et	П	Ся́	汲(10)	形)	2	2	3					7
輝	通		A 級			2	i i					2
		В	ВН形 (20	型A形)	1							1
		4.TL	BL形 (20									
度	路	Cá	汲(10	形)	2	2						4
客	席		通	路								
谐	段		通	路								
誘	導		標	識								

備考

D				四亡	梯 点	、使 宗	(設備	1 名			17- 1 -	<i>)</i>		
名	称	西播	磨文化会	館							防 り 管理者			
所	在	兵庫	県たつの	市新智	宮町宮	内458-7					立会者	首		
点核	負種別		総	合		点椅	6年月日	令和4	年12	月 7	日~	4 年	12月	7
点	検 者													
	点	検	項	目			点	検	結	果	<u> </u>		置内	容
	7111					種別・	・容量等の	内容	判定	不	良内	容		
						総	合	点		検				
専		用	回		路	電気室			0					
開	閉	器	· 遮	断	器	NFB20A	1:		0					
ヒ	ユ			ズ	類				/-					
色		縁	抵		抗	常用 0.	1ΜΩ 非常	МΩ	0	,				
- L									,					
03	体育館	熱 	用回路		護内分割	電盤内								
						電盤内					L.			
耐構						電盤内								
精		專戶					製造者名	機		型	式	校正年月日	製工	告者名
備	体育館	專。	用回路	管理室式	图内分割	F月 白	製造者名	-		型	式	校正年月日	製工	告者名

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

7,7,11	- 14 4 × 1.							
			非常電源	(自	家発電設備)点検票	(設備名		t備)
名	称	西播磨文化	匕会館				防 火 管理者	
所	在	兵庫県たっ	つの市新宮	町宮	内458-7		立会者	
点	検種別	機器	総合	点柱	6年月日	2月7	日~ 4	年12月7日
点	検 者							
点	検	原動機	製造者名	Ξ	菱	発電機	製造者名 西	日本発電機㈱
設	備名	原 野 版	型式等	S	4 S	元 电 1灰	型式等 PTI	144G 2012年製
	点	検 項	目		点 検	結	果	一 措置內容
	\u0317	160 150	. н		種別・容量等の内容	判定	不良内容	10 10 11 11
					機器点	杨	É	1
	周	囲の	状	況	西棟屋外西側	0		
設	区	画		等	キュービクル式リ外			
置	水	 <i>の</i>	浸	透		.O		
状	換			気	自然 機械	0	1	
況	照			明		0		
72	標			識		0		
表				示		0		
自	原重	b 機 •	発電	機	種類: 33.5 / 20 kW	0		**
家	冷却	ラジエー	ータ、配管	等	e e	0		-
発電	冷	冷却	ファ	ン		0		
装	潤	滑	油	類		0		
置	その	他の付	属機器	類		1		
4.4	※ 始	動用蓄	電池設	備		0		
始	始圧	外		形		/		
動	動縮設	空 気	だ	め	MPa L	/		
装	空間 気備	潤滑	油	類		/	9	
置	始	動用	燃	料		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

グリ 向し	作来工(カムサ						作用电源(日本光电欧洲) (CV/2)
	周	囲	の状	況			0	
制	発		電機	盤			0	
	自	動	始動	盤			0	
御	補		機	盤			0	
	電	源	表示	灯			0	
装	表		示	灯			0	
	開	閉	器 · 遮 断	器	100A		0	1
置	Ŀ	ユ	ーズ	類		5 A	0	
	継		電	器		Ţ	0	
保		護	装	置			0	
計			器	類			0	
L A41	ا جاء ادا	10 <i>k</i> /c	外	形			0	
燃木	料容 岩	吞等	燃料貯蔵	量	種類	30 L	0	
冷	却	水	外	形			0	
タ	.2	ク	水	量		9.0 L	0	
			周囲の状	況			0	
排	気	筒	外	形			0	·
			貫 通	部				
配			1:	管			0	
結		線	接	続			0	
接				地	H種		0	
始		動	性	能		4	0	
潘	転 性	: 此	運転状	況			0	
埋	#4 11	. 月上	換	気	屋外		/	
亱	止 性	: 台	手 動 停	止			0	
rz	Tr 13	. HE	自 動 停	止	•		0	
耐		震	措	置			0	
予		備	ㅁ	等			0	

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記	様式第24				·			非常電流	原(自家発電設	:備)(そ	·の3
				総	合	点		検			
接	地	抵	抗		種	Ω	/				
絶	縁	抵	抗		I	МΩ	0				
自	家 発 電 装	置の接続	続 部	7.			0				
始	※始動用	蓄電池	设備				0				
動	始動用空	三気 圧 縮 に	設 備			L	/.				
装置	始 動 神	輔 助 装	置				/				
保	護	装	置				0				
××	(負 7		転			kW	/				
※※ 運転 性能	内 部	 観 察	等				/.				
	運転	切 替 性					0				
切替 性能		池切替					0				
圧能		燃料切替					0				
備	東側座松 人(は内部観察等 <i>0</i>	ノAX Nマク	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(年 12月)			
考								752			
測 .	機器名	型式	校正年	月日	製造者名	機	器名	型式	校正年月日	製造	者名
定	テスター	MODEL 1110		į	共立電気計器㈱						
	周波数計	LP-110NF		1	三菱電機㈱						
器											

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 備考

KEW 3021

絶縁抵抗計

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

共立電気計器㈱

- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。
- 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定 する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す 書類を添付すること。

				非	常電	電源(蓄電	也設備)	核票	(設	備名	自	家発電	設備	Ì))
名	称	西指	野野	文化会	館			5					防 管理	火者					
所	在	兵庫	重県7	きつの	市新	宮町宮内458	3-7						立会	者					
点标	负種別	機	器	> <	総合	点検年	月日	令和	14 年	1 2	月	7 日	~	4	年 1	2 月		7 🗏	
点	検 者																		
		**	電	ìth	製造	古者名 新神	戸電機	株)			電装	: 器	製造者	名世	5日本	発電	機㈱	*)	
点	検	蓄	電	池	型	式等 MSE-	100-6×	4		元	电影	(旦	型式	等 K	92-1	22S04	-04		
設	備名	:H: 7	を換き	仕 學	製道	造者名				直	交変	換	製造者	名					
		世 2	文1央。	交担.	型	式等				装		置	型式	等					
	 点	検	項	目			点		検		結	果	:			措	置	内	容
	从	快	垻	Ħ		種 別・	容	量	等 0)内	容	判员	官不良	人内	容		<u></u>	. 1	711
	101-7			et .		機	<u>1</u> 1	器		点		検							
	周	囲	の	状	況							0							
設	区		画		等		ュービ:					0							
置	水	の		浸	透				42		,	0							
状況	換				気	(自然		機械			0		·					
€)L	照				明							0				-			
	標				識							0							
	外				形							0						:	-
蓄	表				示							0							
	電		解		液	密閉シール	型					0							
	減液											/							
電	液漏	れ誓		用電								/							
	総		電		圧						56 V	0		1					
池	セ	ル	_	電	圧					1.	64 V	0					27.		
1 424	負	荷	_	容	量							0							
	均	等		充	電							0							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

	外	形	ţ	0	
	表	示	7.	0)
	開閉器·遮断	器	15A	0	
充	交 流 入 力 電	圧	220 V	0	
電電	トリクル・浮動 定電流定電圧充電電		トリクル 浮動 27.76 V 定電流定電圧	0	
	均 等 充 電 電	圧	V	0	
装	出 力 電	流	A	0	
	負 荷 電	圧	V	0	
置	負 荷 電	流	A	0	
	自 動 充 電 切	替		0	
	接	地		0	C
	外	形		/.	
逆	表	示		/	
変	開閉器・遮断	器		/	
換	交 流 出 力 電	圧	V	/	
装	交 流 出 力 電	流	A	/	
置	周 波	数	Hz	/	
	接	地		/	
	外	形		/	
直	表	示		/	
交	開閉器・遮断	器		/	
変	交 流 入 力 電	圧	V	/	A:
	充 電 電	圧	V	/	
換	充 電 電	流	A	1	
装	交流出力電	圧	V	/	
置	交 流 出 力 電	流	A	/	
	接	地		/	
結	線接	続		0	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記	様式第25						非常電源(蓄電池設備)(その3)
-19) , 0	外	形		N	0	
ポ	ンプ	性	能			0	
タ	ンク	酉己 ²	管 等			0	
制	御	装	置			0	
耐	震	措	置			0	
予	備	品	等			0	
				総合	点	検	<u> </u>
接	地	抵	抗	種	Ω	/	
絶	縁	抵	抗		100 MΩ	0	
容			量	× 4		·O	'
切	替	装	置			0	
電	圧計・	周波	数計			0	
警	報	動	作			0	
減	液警	報 装	支 置			/	
液	漏れ	警報	装 置			/	
電	圧 調	整 翁	西 囲			0	
負	荷電日	三補償	装 置			0	
タ	イ	7	_			0	
備	電気	主任技術	者	氏名及び資格			
考							

式

機器名

絶縁抵抗計

テスター

測

定

機

器

型

MODEL

KEW 3021

1110

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

校正年月日

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

製造者名

共立電気計器㈱

共立電気計器㈱

機器名

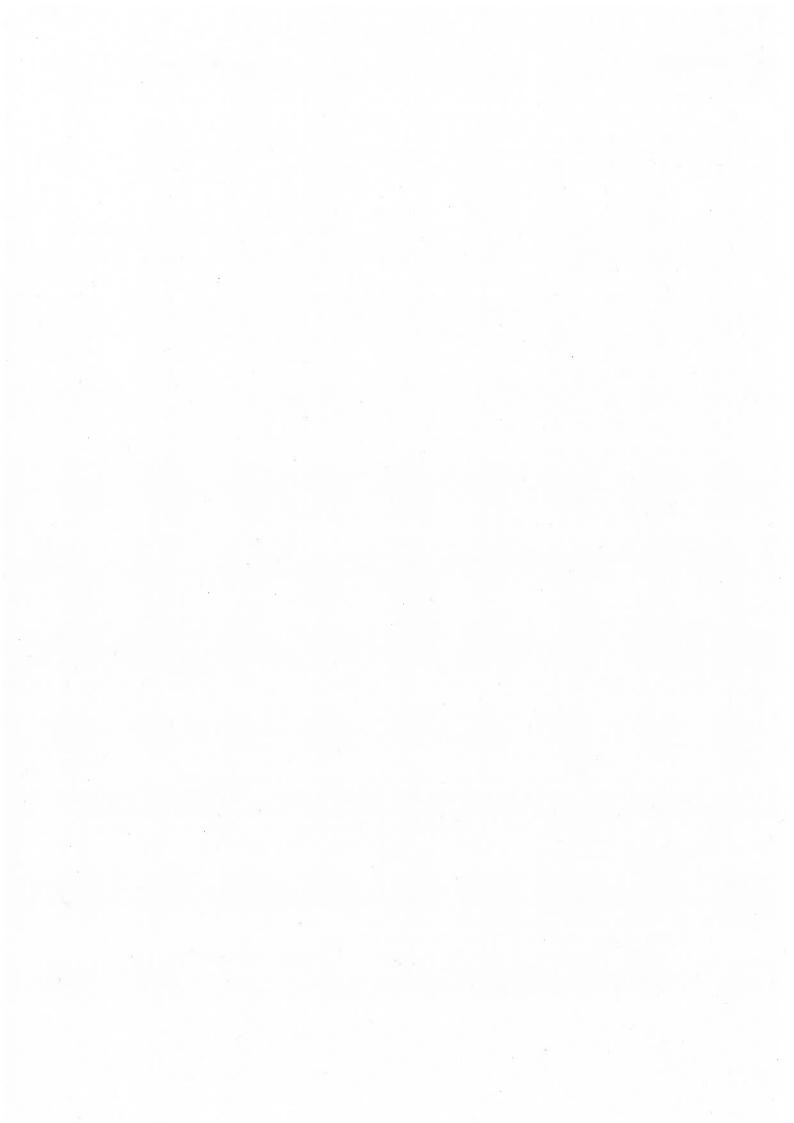
型

式

校正年月日

製造者名

- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

年 月 R5 日

西はりま消防組合たつの消防署長 殿

届出者

たつの市新宮町宮内 住 所

(公財)兵庫県生きがい創造協会

氏 名 西播磨文化会館。

TBL0791-75-3663 電話番号

下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法第 17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防	所	在	地	兵庫県た	つの市新宮町	宮内458-7			
火	名		称	西播磨文	化会館				
対象	用		途	(1)項	[ロ・(公会堂、	集会場)			
物	規		模	地上	2 階	地下	階	延べ面積	4, 690. 82 m²
				消火器具備 誘導	、屋内消火栓 灯及び誘導標 記	设備 配線 自員 職 非常電源(動火災報知設(自家発電設備)	崩漏電火災警報器 非常電源(蓄電池記	非常警報器具及び記 设備)
		設備							8
		肖防月 の種類							6
	*5	受	付	欄	*	経 過	欄	※備	考

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 備考

- 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様 式第3に記入し、添付すること。 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

	464							
名 称	西播磨了	文化会館		防 火管 理 者				
所在地	兵庫県た	こつの市新宮町	丁宮内458-7	点検実施 責 任 者				
点検種別				令和5年	6月6	日~ 4	年 1 2月	7 日
		点検	結果					مباد
設 備 名		判定	不良内容	措置	内 容	立	会	者
消火器		良 不良						
屋内消火档	全設備	良 不良	<i>†</i>	5		10		
自動火災執	段知設備	良 不良					J	I
漏電火災警	学報器	良不良						
非常警報器具	具及び設備	良 不良						
誘導灯		良・不良」	バッテリー不 良					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に〇印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

∹⊓.	点検	結 果	Ht: \$\frac{1}{2}\$	小 宏	ميلي	\triangle	者
設 備 名	判定	不良内容	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	内 容	立	A	1日
非常電源(自家発 電設備)	良 不良						
非常電源(蓄電池 設備)	良 不良	3					1
	良・不良				3	,1	L.
	良・不良	П				Y	
	良・不良					,	
	良・不良						
	良・不良						
	良・不良			At			
	良・不良		,				ľ
	良・不良			0			

² 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に〇印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

³ 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

							検	7	旨	20				設 備 名
														消火器具 屋内消火栓設備 配線 自動火災報知設備 漏電火災報知器 非常數据器 展光线
	資格							消防設備	青士·					び警報器 非常警報器具及び 設備 誘導灯及び誘導標識 非
	種類等	争		交付年	月日		3	で付番号	交付	力事	講習	受請	年月	常電源(自家発電設備)非常
甲:	種	特	類	年	月	日	第	号				年	月	電源(蓄電池設備)
甲・	乙種	1	類	年	月	日	第	号				年	月	
甲・	乙種	2	類	年.	月	日	第	号				年	月	
甲•	乙種	3	類	年	月	日	第	号				年	月	
用.	乙種	4	類	平成20年0	月2	5 目	第	00014 号	兵	庫県	令和	4年	09月	
甲·	乙種	5	類	年	月	日	第	号				年	月	
乙	種	6	類	年	月	日	第	号				年	月	
Z	種	7	類	年	月	月	第	号				年	月	
	備者	ż. J												
	資格						消	防設備点標	负資格	者				
	種類等	Š		交付年	月日			交付番	号		有效	期限	ł	·
特			種	年	月	日	第		,	7	年	月	日	
第	1		種	令和4年1	月1	7 日	第	1419003	357 - 5	- 令和	19 年	3 月	31 日	
第	2		種	令和4年1	月1	7 日	第	2419005	46 F	分	19 年	3 月	31日	

				点		1		者	<u>-</u>					設備名
住	所							氏	名					
社	名							電話	番号					
	資格	i.					消	防設備	士					
	種類等	争		交付年	月日		交付	番号	交付	知事	講習	受講句	丰月	
甲	種	特	類	年	月	日	第	号		P		年	月	
甲·	乙種	1	類	年	月	日	第	号				年	月	
甲·	乙種	2	類	年	月	日	第	号				年	月	
甲	乙種	3	類	年	月	日	第	号				年	月	
甲·	乙種	4	類	年	月	日	第	号				年	月	
甲·	乙種	5	類	年	月	日	第	号				年	月	
乙	種	6	類	年	月	日	第	号				年	月	2
Z	種	7	類	年	月	日	第	号				年	月	
	備者	夸												
	資格						消防部	と 備点を	食資格	者				
	種類等	—		交付年	月日		3	で付番り	号		有効	朝限		
特			種	年	月	日	第		号		年	月	日	Ş
第	1		種	年	月	日	第		号		年	月	日	
第	2		種	年	月	日	第		号		年	月	日	

- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の 講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

					ì	肖	大 ‡	器 爿	Į.	——— 点 検	票					
名	称	西播磨文	工化会館									防 火				
所	在	兵庫県た		「宮 町	町宮内	458-	7			-		立会者				
点机	负種別		機器点	点 楨	É		点検	年月日	4	分和5年	6月	6日~	4	年12	月	7 F
点	検 者															
	,						点	į,	検	結	Ę	<u> </u>				
	点	検 項	目		消 A	火	器の	種兒	[1] Je/	判定	不	良内容		措置(内:	容
		*			栈	ž.	2	뭄		点	検		1)			
設	設	置	場	所	0					0						
置	設	置	間	隔	0					0						
状	適	応		性	0					0						
況	耐	震	措	置	/					/						
表	示	•	標	識	0					0						
	本	体	容	器	0					0						
	安	全 栓	の	封	0					0						
消	安	全		栓	0					0						
1.	使用	済みの	表示装	置	0					0						
火	押し	金具•	レバー	等	0		1			0						
器	キ	ヤ	ツ	プ	0					0						
707	ホ	<u> </u>	1.5	ス	0					0						
の	ノズバ	レ・ホーン	・ノズル	栓	0					0						
	指	示 圧	力	計	0					0						
外	圧	力 調	整	器	/					/						
	安	全		弁	/					/		10				
形	保	持	装	置	/					/						
	車輪	(車	載式)	/					1						
	ガス	導入管	(車載式	()	/			1		/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 (ABC10型 ABC20型			1			1				1		- I						
				1			1		-		1								_
	ABC10컬								1										
			3	32			32				32								
谷	(外形点	検)																	ı
	種	名	設は	置	数	点	検	数	合		格	数	要	修	理	数	廃	棄	*
器																			
幾																			
É									ı										
っ 	機器	1 名	型	式	校正	—— 年月日	製	造者:	名	機	器	名	型	式	校	正年	月日	製造	者
考																			
備	製造か	ら5年 粉末	経過して EABC10型	いる? 蓄 3	肖火器 1本(景があ 2017⁴	りま [、] 年製)	す。内	部点	検・	機能	試験	が必要	です。	o				
介	_		量	等	/			//	/		/_								
簡	外用水			形	/			//	1		/								
— 肖	火 器	の	耐 圧 性	上 能	/						/								
	放	射	能	力	+						/								
	3		<u> </u>	網	+					+	/					+			
台		ッマン管	・ガス導		+						/					-			
と	粉上パ		上用ま	す板	1/			_	+	+-	/	+							_
•	(排	圧栓	を含む。	,)	1				-	-	/	-			-				_
			調整	器孔					-	+		-			_	-			
车			の表示		+	-			-	-	<u>/</u>								
部			圧 力	計	_					-		-							
勺			・切替式		+-					_	/	-							
)	ホ			ス	/						/_								
り	カッ	ター	・押し	金 具	/						/								
岩	加压	用	ガ ス 名	字 器	/				T		/								
人	火剤		と 薬 斉	_	+						/								
消	消薬	性	ш 1	——— 状	- i -				6	+									
136.5	容筒器等	内液	面 表	等示	+				-	+	/								-
all.	本・体内	本	体 容	器	+-					-	/	-							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

名 称

西播磨文化会館

Nο

名;	妳	四播磨又	化会館					N-	0.
No.	設 置 場 所	種別	品 名	型式番号	製造会社	製造番号	製造年度	再充填	判定
1	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378952K	2017		0
2	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378943K	2017		0
3	本館2階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378947K	2017		0
4	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378954K	2017	-	.0
5	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378940K	2017		0
6					.51				
7	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378948K	2017		0
8	本館2階 EV前	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378944K	2017		0
9	本館2階 湯沸室	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178761	2022	10	0
10	西棟1階パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378942K	2017		0
11	西棟1階パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378993K	2017		0
12	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378939K	2017	2	0
13	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378949K	2017		0
14	西棟2階ミーティングルーム	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378994K	2017		0
15	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378953K	2017		0
16	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378964K	2017		0
-17	機械棟ポンプ室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370109K	2017		0
18	機械棟ボイラー室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378664K	2017		0
19	機械棟電気室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378957K	2017		0
20	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	401226K	2017		0
21	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378962K	2017		0
22	屋外 テント庫	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	369914K	2017		0
23	屋外 プロパン庫	粉末蓄圧	20型	23-361-1	ヤマト	V007817	2022	11	0
24	屋外西	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378951K	2017		0
25	屋外 発電機	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178751	2022		
26	宿泊棟 1階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370553K	2017		0
27	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	372976K	2017		0
28	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378938K	2017		0
29	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378941K	2017		0
30	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378963K	2017		0
		- 3 -							

名 称

西播磨文化会館

No

名 称				西播磨文	化会组		Þ	<u> </u>		N	0.
No.	設 置	場	所	種別	品 名	型式番号	製造会社	製造番号	製造年度	再 充 填	判定
31	体育館	アリー	-ナ	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378955K	2017		0
32	体育館	アリー	ナ	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378961K	2017		0
33	体育館	アリー	ナ	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378956K	2017		0
34	体育館	アリー	ナ	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378958K	2017		0
										1).	
				·							
				. <u> </u>							
				-				(1			
						×					
				*				*			
	_										
-									1		
-			•								
-						-			22		
-											
-				·							
-						-					
										T T	
		-									

733 H.	3 14,1-			屋内消火栓設備点検票
名	- 1	称 i	西播磨文化会館	防 火 管理者
所	1	生 ;	兵庫県たつの市新	
点相	负種 5	31 (機器総合	合 点検年月日 令和5年 6月 6日~ 4年12月 7日
点	検 1	者		
点	ŧ	→ ■ 負 ,	ポンプ 製造者	名 川本製作所㈱ 電 動 機 製造者名 川本製作所㈱
設	備名	ž į	型式	等 KTK506C5.5 型式等 MLC8117Z
	点	、 杉	英項目	点 検 結 果 措 置 内 容
				種別・容量等の内容判定不良内容
				機器点検
	貯		水槽	種別 屋外 床上受水槽
1.	水		量	5. 2 m³ O
水	水		状	0
	給	,	水 装 置	ボールタップ方式
源	水		位 計	電極棒
	圧		力 計	
	バ	,	ルブ類	0
			周囲の状況	機械棟ポンプ室
			外 形	0
加	ポ	電	表 示	ECKD-5. 5F-S
圧	レ	動	電圧計・電流計	AC200 V A O
送		機	開閉器・スイッチ類	50A O
	プ	の制	ヒューズ類	5 A O
水	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	御	継 電 器	0
装	方	装	表 示 灯	0
置	式	置	結 線 接 続	スターデルタ始動
			接地	D 種接地 〇
			予備品等	ヒューズ等

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

-						·		
			市	周囲のお	大況		0	+
			接接	外	形		0	
			直接操作部	表	示	W	0	
			别	機	能		0	
		起	滞	周囲の状	け況		/	
		,~	遠隔操作部	外	形		/	
		動	傑	表	示		1.	
		装	别	機	能	専用 兼用	/	
 加			遠	周囲の状	け沢		0	
1,11		置	遠隔起動部	外	形		0	
	ポ		動 部	機	能		0	
175			起開	圧力スイ	ッチ	設定圧力 MPa	/	
圧	レ		動用水圧	起動用圧力タ	ンク	MPa	/	
			圧置	機	能	作動圧力 MPa	/	
:*			外		形	,	0	
送	プ	電	回	転	軸		0	
		動	軸	受	部		0	- A
水	方	機	軸	継	手		0	
)J		機		能		0	
			外		形	$40 \phi \times 300 \text{L/min} \times 50 \text{m} \times 5.5 \text{kw}$	0	
装	式	ポ	回	転	軸		0	3' 11
3X		レ	軸	受	部	11	0	
			グラ		部		0	
置		プ	連成	計・圧力	計	-0.1∼1 0∼1.6mpa	0	
je.			性		能	0.65 MPa 300 L/min	0	
		呼	-	水	槽	L	/	
		水		ルブ	類		/	
		装		給水装	_		/	
		置		警報装	_		/	
				<u> </u>	弁		1/	
	-	_			_	フローメーター	0	
	高			槽方		MPa	/	
	圧	_		槽方	_	MPa	1/	
減	圧	の	たる	りの措	置			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ום נינו,	71% T/	777 C									/ <u></u> 1117/	工版((() 0)
	管	•	管 継	手					0			
配	支扌	寺金具	・つり金	: 具					0			
管	バ	ル	ブ	類					0			
	ろ	過	装	置					0			
等	逃	し	配	管					0			
			周囲の状	況	13基				Ō			
	消少	く栓箱		形					Ö			
			表						Ŏ			
	ホ	外			ホース		ノズル名	圣				
	1	25	1 号消火	栓	15 m×	2本	13		0			30
	ス	易	操作性1号消	火栓	ホース	iv.	ノズルを	圣				
屋	٠	形应	操作性1号消 2号消火机 範囲型2号消火	淫 ・ 火栓	m×	本		mm				
内	ノズ	操		性					0			
消火	ル	ホー	スの耐圧性	能					/			
八 栓	消	火柱	· 開閉	弁					0			
箱	表		示	灯	専	用兼用)		0			
等	始	動	表示	灯					0			
	使	用方	法の表	示		,			0			
			周囲の状						/			
				形					/			
	降下	装置		灯					/			
				示				-	/			
Z1.		命		能置				-	$\stackrel{\leftarrow}{\bigcirc}$	-		
耐		震	相	旦	 総	 合	点		検			
-		фа г	送水装	FF .	不必	П	, TT	- 1	/火			
ポ	起動		・警報	-					/			
ン	性能		機の運転電	_				A	-			
プ	能等			-				A	-			
	放	運水		況 力			MI	D _a	/			
方	放		水	量			L/m		/			
式		I D	ための措				L/ III	III	$\overline{}$			
	()PX,)	E 0)	放水圧	_			MI	D ₀	/	_		
高架	水槽	方式・	放水灶	量			L/m	-	/			
圧力	力水村	曹方式	減王のための	_			L/ III	1111				
	D				014 0 4514							
備	R5. C	16.6	正俗連転夫	施	21A 0.45Mpa	•						,
考												
75					扮工年日日	製造者名	機器	名	型	式	校正年月	日製造者名
	機	器 名	3 型	式	校正年月日	双起日午		-				
沙 測定		器クー	A 型 MODEL			共立電気計器㈱						
測	テス		MODEL									
測定	テス	ター	MODEL			共立電気計器㈱						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

別記	! 棣式芽	320											6				
				配	線点	検	票(設	備名	屋P	内消:	火栓部	设備)				
名	称	西播	磨文化	会館	1							防り管理を	人				
所	在	兵庫	県たつ	の市新	宮町宮口	内458-	-7					立会和					
点	夤種別			総合		点	検年月日	令和:	5 年	6	月 6	5 日~		4 年	1 2	月	7
点	検者																
	点	、 検	東	目			点	検		結	果	:		措	置	内	容
	\r	· 19·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			種別	・容量等	の内容	判	定	不	良内	容	111		. ,	7 .
						総	合	点	į		検						
専		用		口	路					_					5		
開	閉	器	•	遮 断	器				,	/							
ヒ	ے		<u> </u>	ズ	類				,	/.							
絶		緑		抵	抗	常用	MΩ 非常	ф МΩ		/							-
耐		熱	,	呆	護				,	/							
備				i e													
考						5	-										
測	機 岩		-	式	校正年	F月日	製造者		器	名	型	式	校1	E年月日	製	造	者名
定	絶縁抵	氐抗計	KEV	V 3021			共立電気計	器㈱									
幾	· .																
器																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

					自	動	火	災	報	知 設	備	点	検	票							
名	乖	东 西播	磨文化	匕会館										防 管理	火 者						
所	7:	主 兵庫	県た	つの市籍	斤宮 甲	町宮口	内458-	-7						立分							
点机	负種 別	川機	器	総	合	点板	食年月	日	令和 5	5 年	6 月	6	日~			4 4	F 1	2	月	7	日
点	検者	当																			
点	格	,	信	i	機		造者名		ーチキ		201	. I II	d pr								
設	備名					型	式等	一	第19~			4年集		U-AA	.W30		_				
		点格) 項	目			種別	[• 莈	点 §量等σ	<u>検</u>)内容	判;	結		良良	内 :	容		措	置	内	容
	_						機	,	器		点		 検								
予		外				形	ニッカト	` D	C24V0. 9		С										
備電源		表	37-11-			示	2015				Č										
源	(内蔵型)	※端	子	電		圧			DC:	25V V	C										
· 非	蔵型	※切	替	装		置	自動	切替	方式		C										
非常電		※充	電	装		置	トリ	クル	充電												
源	Ī	※結	線	接		続	コネ	クタ	接続		0				5).						
	周	囲	の	状		況	1階事	務当	<u> </u>												
	外					形	P型1	級壁	掛型								-				
	表					示															
	警	戒 区:	域の	表示	装	置	23/3	OL													
	電		圧			計			Do	C24 V											
受	ス	1	ッ	チ		類	押釦														
/	ヒ	ユ		ズ		類			1	~2 A						1					
信	※斜	光	電	Ī		器															
JAME	表		示			灯															
機	通	記	5	装		置	発信	幾一	受信機		C										
	※ 新	吉	線	接		続					С										
'	接					地	D種認	置			C										
	附	犀	3	装		置	警備移	報・非	常放送・	副受信機	C										
中				蓄	漬	式					C										
ሳስሱ ሳሳ	\v/ .	L (((±= -	= 66	アナ	ログ	式					/										
継	* *	火災表え	小寺	二信	号	式					/										
器				そ (カ	他					/										9
吞	※ ?	È	意	表		示	スイ	ッチ	注意灯		I.C										
	回	路	3	導		通	トラ	ブル	自動表	示	С									4	
	設	定表	表示	温	度	等					/										
	感	知器	作動	等の	表	示	火災	表示	灯		C										
	予	偱	Ħ	品		等	ヒュ	ーズ	等												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

73 1 HC	1 1010	713.						1.77.16	
	外				形		0		
	警	未	警	戒 音	部 分		0		
	戒	感	知	区	域		0		
感	状	適		応	性		0		
7EX	況	機	能	障	害		0		
-	*	ス	ポ	ツ	ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	0		
	熱	分布	空	気 管	劳 式		0		
知	感知	布型	熱電対	式・熱当	半導体式		/		
	器	感	知	線	型		/		
	※ 煙	ス	ポ	ツ	ト 型	イオン (光電) アナログ	0		
器	※煙感知器	分		離	型		1		
,	* 3	&	感	知	器	赤外線 紫外線	1	35	
	※ 多	5信号	房感知器	• 複合=			1		
	遠隔	高試 り	検機能を	有する	感知器		1		
	周		国) 状	況	各階廊下	0		
発	外	2			形	P型1級	0	1.0	
信	表				示	火災報知機	0		
機	押	しォ	ジ タン	• 送 秀	受話器	押釦 発信機→受信機	0		
	表		刁	÷	灯	AC24V	0	4	
音	外				形	DC24V 150 φ	0		
響	取		付	状	態	総合盤内蔵	0		
装置	音		且		等	92db以上	0		
直.	鳴		動	方	式	一斉区分相互傳動	0	-	
*			積	機	能	受信機側	0		1
* -	_	信	号	機	能		1		

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

別記様式第11

	予備電源・非常	常電源		/		
自	受信機の火災	表示		1		
動試	受信機の注意	表示		/		
験	受信機・中継器の制御機	能・電路		/		
機能	感 知	器		/		
	感知器回路・ベ	ル回路		/		
無	線機	能		/		
			総合	点	検	
同	時 作	動		/		
※煙』	感 知 器 等 の	感 度		1.		
地区	音響装置の	音 圧	44	/	· .	
※総	合 作	動	П .	/	>	

※自火報連動

- ・非常放送
- · 副盤1階和室

・SECOM移報

考

備

型式 校正年月日 製造者名 製造者名 機 器 名 型式 校正年月日 機 器 名 HK-32024, 07 能美防災㈱ メーターリレー試験器 加熱試験器 測 能美防災㈱ FTGJ001-Z 2024, 09 炎感知器用作動試験器 加煙試験器 定 試験オーンフ。 能美防災㈱ 機 外部試験器 器 煙感知器用感度試験器 減光フィルター

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 自動試験機能を有するものにあっては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した 書類を添付すること。
 - 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあっては記入不要。

別記様式第26

7
5 宏
勺 容
造者。
造者。

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

231 Mm (111 m 0 212			
		漏電火災警報器	点 検 票
名 称	西播磨文化会館	*	防 火 管理者
所 在	兵庫県たつの市新		立会者
点検種別(機器 総合	点検年月日 令和5年 6月	月 6日~ 4年12月 7日
点検者			
点 検	製造者	名オムロン㈱	製造者名 オムロン㈱
設備名	受信機型式	等 AGD-U2	流 器 型 式 等 屋内型
点	検 項 目	点 検 糸	古 果 措置内容
/TK 1			容判定不良内容
	ľ	機器点	検
	周囲の状況	電気室	0
	外 形	1級	0
受	表示		0
	電源表示灯		0
	スイッチ類		0
信	ヒューズ類	0. 5	5 A O .
16 5	試 験 装 置	-	0
	表 示 灯		0
	結 線 接 続	1	. 0
機	接地	Λ.	0
	感度調整装置	設定値 200 1	mA. O
	予 備 品 等		0
変	外形		
	表示		0
流	未 警 戒		0
器	容 量	10	0 A O
音	外 形		0
音響装置	取付状態	事務室	O
置	音 圧 等	1	0
漏電火災警	周囲の状況		/
報器の作動	外 形	9	/
報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	定格電流容量	,	A /
を行う装置	作動状況		/

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

小記	様式第12							•					漏電火災警	P報器(その
						総		合	点		検			
乍	動		範		囲	_	9	% ∼ +		%	./			
R	電	表	刁	Ŕ	灯						/			
<u>누</u>		置	の		圧					db	/			7:
弱冒	≣火災警報 て電流のi	器0. 應断	を行	かと i う i	車動表置			Y			/			
				ň										
										•				
									4					
Ħ								3						
										٠				
										•				
Ŝ														
	1446 1111		<i>E</i> 7	##1		松工年日日	集は	进	188	<u> </u>	A	型式	松正年月日	製造者
IJ	機器			型	式	校正年月日	+	造者名	機	器	名	空 八	校正年月日	没 垣 白
<u> </u>	テスター		-	MODE		,	+-	電気計器㈱						
送	漏電試験	活		MG-1	L		松	下電工㈱						

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 備考

SL-1250

騒音計

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

㈱カスタム

- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記	禄式芽	326														
				配	線点	検	票 (設	備名	漏電	火	災警報	器)			
名	称	西播	磨文化	会館							I S	方	C C			
所	在	兵庫	県たつの	の市新	宮町宮!	内458-	7					立会者				
点柱	夤種別		ŕ	総 合		点	検年月日	令和5	年	6	月 6	日~		4年1	2 月	7
点	検 者															
		·····································	項	目			点	検	í	吉	果				置内	容
		、 1失	· 7	H		種別	・容量等の	の内容	判	定	不良	人内	容	76)		1 H
						総	合	点			検					
専		用	E	<u> </u>	路				/							
開	閉	器	· 返	断	器				/							
ヒ	ュ	Ta .	_	ズ	類				/	_						14
絶		緑	担	£	抗.	常用	MΩ非常	МΩ	/							
耐		熱	伢	2	護				/	_						
備																
考													9			
則	機器	8 名	型	式	校正年	F月日	製造者:	名機	器	名	型	式	校正年	年月日	製造	造者 名
定	絶縁排	氐抗計	KEW	3021			共立電気計器	F(#)								
幾																
器					**											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

73740								
			非常	警	報器具及び	設 備	点 検 票	
名		尔 西播磨文化	比会館				防 火 管理者	
所	7	E 兵庫県たっ	つの市新宮	町宮	内458-7		立会者	- A
点机	負種別	機器	総合	点相	食年月日 令和5年	6月6日	日~ 4年	12月 7日
点	検ね	ž.						
点		操作部・	製造者名	T	O A ㈱		製造者名 TO	
	備名		型式等		S-971	↓増幅器	型式等 PA-36	
		点検項			点 検	結	果	措置内容
		·	. H		種別・容量等の内容		不良内容	11 E 1 1 E
	ы				機 器 点			
非常電源	外表			形示	ニッカト DC24V6. 0Ah NDC-2460	0		-
電源	端端	子	電	圧	27 V	0		
	切	 替		置	自動切替方式	0		
(内蔵型)	充	電	装	置	トリクル充電	0		
3	結	線	接	続	コネクタ接続	0		
	起	周 囲	の状	況		/		
	起動装置	外		形		/		
非	装置	表		示				
常		機		能		/		<u> </u>
ベ	操	外		形				
ルル	作	表	 圧	示計	V			
.,,,,,	部		ッチ	類	V	/		
			ーズ	類	A	/	=	
自	複		 電	器		/		
動	合		示	灯		1		
式	装	結 線	接	続		/		
サ		接		地		/-		
ィ	置	予 備	品	等		/		
レ	ベル	外		形	*	/		
		取 付	状	態	.=	//		
ン	サイレ	音 .		等				
	を表	鳴動		式灯	一斉 区分 相互 再鳴動	//		
	 	示		スト				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

	起	周囲の状態	1階事務所	0
		外		0
	動	押しボタン等	<u> </u>	0
	装	発信機・非常電話	i i	0
	置	自動火災報知設備との連動	b	0
		周囲の状物		0
		外 用	彩 認評放第14-206	0
		表	÷	0
		電圧	· V	/
		スイッチ類	i	0
	1.34	保護材		0
放	増	ヒューズ類	0.5~40 A	0
		継 電 器		0
		計 器 類		0
 送	幅	表示火		0
		結 線 接 線		0
		接地		0
	器	回 路 選 扨	. 10/20L	0
設	нн	2以上の操作部等		/
		遠隔操作器の連動		/
		非常用放送切替		0
備	等	※地震動予報等に係る放送切替		- ,
		回 路 短 総		0
		音声警報音		0
		火 災 音 信 号		0
		マイクロホン	,	0
		予 備 品 等		0
	ス	外	·	0
		取 付 状態		0
	1	音 圧 等		0
	力	鳴 動 方 ュ	一斉 区分 相互 再鳴動	0
	1	音量調整器	-	0
	表	示 灯)	/
警				/
鐘	ンク	外形		/
	4	養 機 能		/

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号リに 規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

		8	総	合	点	検		
音響	響装置·	スピーカー	の音圧		/			79
総	合	作	動		/			3
								1
i								
;								
	機器	名型 :	式 校正年月	日製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者
	騒音計	SL-1250	-	㈱カスタム				
SE C								
1		-	-					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

			配	線点	検り	票 (設 (備 名	非常力	汝送)	
名	称西拉	番磨文化:	会館						Þ	防 リ 管理者	ζ j	
所	在兵	車県たつ0	の市新	宮町宮口	为458-	7				立会者		
点机	6種別	糸	総 合		点	検年月日	令和5	年	6 月	6 日~	4 年	12月 7
点	検 者											
		鱼 項	目			点	検	結	i	果		置内容
		火 切	P 		種別	・容量等の	內容	判员	Ė	不良内	容	<u> </u>
				;	総	合	点		検			
専	用		1	路				/				
開	閉器	· 返	断	器				/				
ヒ	ユ		ズ	類				/				
絶	縁	担	£	抗	常用	MΩ非常	MΩ	/			· ·	
耐	熱	伢	2	護				/				
備												
考												
測	機器名	. 型	式	校正年	三月日	製造者名	3 機	器	名	型式	校正年月日	製造者
定	絶縁抵抗討	+ KEW	3021			共立電気計器	㈱					
幾												
器										ſ	- 1	

- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

					誘導灯》	及び誘導	標識点	検票			
名	称	西播磨	文化会館						防 管理者		
所	在	兵庫県	たつの市	新宮	町宮内458-7				立会者		
点	负種別		機	器		点検年月日	令和5年	6月	6日~	4年12月	7日
点	検 者										
			. .				金 結	果			prings
	点	検・ユ	頁 目		種 別 ・ 避 難 口	容 量 等 通 路	の内容	判定	不良内容	措置内	谷
					機	器	点	検			
			種	類	0	0		0			
	<i>3</i> 1 55€	. 丰二云	視認障領	害等	0	0		0			
誘	グト村目	・表示面	外	形	0	0		0	,		
			表	示	0	0		0			
			外	形	0	0		0			
		常電源 蔵型)	表	示	0	0		0	:		
導			機	能	×	0		X	バッテリー不良		
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	光	1		源	0	0	,	0			
	点	検ス	イッ	チ	0	0		0		£1	
	ヒ	д -	- ズ	類		0		0			
	結	線	接	続	0	0		0			
灯	信号	外		形	/	- /	c	/			
\	装	結 線	接	続	/	/		/			
	置等	機		能	/	/		/			

- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に〇印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別	記	様	式	第1	6
12.5	нυ	12	~~	13	

別記	2様式第16							成分:	导灯 及(い防导係調	X /TK-1	央宗(での 2)
誘	外	形						/				
	視 認 障	害 等	Tel.					/				
	採光又は	照明						/				
導	※ 表 示 面 <i>の</i>) 輝 度						/				
	※設置場所	の照度						/				
	** t	ズ類						/				
標	※※ 結 線	接続	-					/				
		外 形)-P				/				
	※※※非常電源	表示						/				
識		機能		*				/				
備	※バッテリー不良	1台 7	西棟1階パン	フォーマンス	スペ	ース	北側	(4NR	-AC-TL	4.8V 6	600m	Ah)
考												
測	機器名型		交正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月	日	製造者名
定	照度計 MODEI	L 5202		共立電気計器㈱								
機					I							

この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。 備考 1

器

- 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第28条の2第1項第3号ハ並びに 第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」(平成 11年消防庁告示第2号) 第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
- 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
- 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有する ものに限る。

誘 導 灯 一 覧 表

西播磨文化会館

								四個店人们云	H-
	設	置階	1階	2階	体育館				合計
	大	形(2灯式)						
避難口	大形	特殊(1灯式))			-):			
	中	形		0					
Н	小	形							
室	大	形(2灯式))						
土内	大形	特殊(1灯式))						5
通	中	形							
路	小	形							
廊	大	形(20w)							
下通	中	形(10w)							
路	小	形 (6 · 8 w))						
高	避	A 級	2	1	7.		1.7		3
	##	В ВН形 (20型АЯ	§) 3		5				8
	難	級 BL形(20型B开							
輝	П	C級 (10形)	2	2	3				7
ル 甲	通	A 級		2					2
		BH形 (20型A飛	§) 1						1
		級 BL形(20型B形	()						
度	路	C級 (10形)	2	2					4
客	席	通 路	各						
谐	段	通 路	各						
誘	導	標譜	裁						

備考

別記	棣式第	20								_				
				配	線点	、検 雰	冥 (設/	備名	誘導灯)		
名	称	西播	磨文化会	除館							防 少 管理者	ζ Υ		
所	在	兵庫	県たつの	市新7	宮町宮	内458-7	7				立会者			
点机	负種別		総	合		点	倹年月日	令和 5	年 6	月	6 日~	4 年	12月	7
点	検 者													
	点	—— 検	項	目			点	検	結	Ę	Į.	措	置内	容
	<i>////</i>	150		Н		種別	· 容量等@	り内容	判定	不	良内	容	1 4	-н
						総	合	点		検				
専		用	回		路				/		l .			
開	閉	器	· 遮	断	器				/					
ヒ	ユ		-	ズ	類				12/					
絶		縁	抵		抗	常角	MΩ 非常	МΩ	/					
耐		熱	保	:	護			2	/					
備			用回路											
) 									e.			
考														
測	機器	名	型	式	校正年	年月日	製造者	名 機	器名	型	式	校正年月日	製造	造者名
定	絶縁抵	抗計	KEW	3021			共立電気計器	㈱						
機								-						
槑														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

			非常電源	(自	家発電設備)点検票	(設備名	屋區	内消火档	設備)
名	称	西播磨文化	上 会館			74		防 火 管理者					v
所	在	兵庫県たっ	つの市新宮	町宮	内458-7			立会者					
点	负種別	機器	総合	点板	食年月日 令和5年	6月6	5 日~	- 0	4 年	1 2	月	7	日
点	検。者												
点		原動機	製造者名	三	菱	発電機	-		西日本			_	
設	備名	//\ 3 /J 1/X	型式等	S	4 S	70 PE 17X		式 等	PT144	G 20)12年	製	
	点	検 項	目		点検	結	<u> </u>	果 ————		措	置	内	容
					種別・容量等の内容	判定	不	良内	容				8
					機器点		倹						
	周	囲の	状	況	西棟屋外西側	0							
設	区	画		等	キュービクル式	0							
置	水	の	浸	透		0							
状	換			気	自然 機械	0							
況	照			明		0			- (
0 -	標			識		O							
表				示		0	27						
自	原動	b 機 ·	発電	機	種類: 33.5 / 20 kW	0							
家	冷却	ラジエー	ータ、配管	等		0			ů.				
発電	装置	冷却	ファ	ン		0							
装	潤	滑	油	類		0							
置	その	他の付	属機器	類	-	/-							
始	※ 始	動用蓄	電池設	備		0 -							
	始圧	外		形		/		74					
動	動縮設	空 気	だ	め	MPa L	/							
装	空	潤滑	油	類		1/4							
置	始	動用	燃	料		/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

71.1 00	コペーション					71 117 ELDY (23 - 23 - 23 - 23 - 23 - 23 - 23 - 23
	周 囲	の状	況		0	
制	発	電機	盤		0	
	自 動	始動	盤		0	
御	補	機	盤		0	
	電源	表示	灯		0	
装	表	示	灯		0	
	開閉	器 · 遮 断	器	100A	0	
置	ヒュ	ー ズ	類	5 A	0	
	継	電	器		0	
保	護	装	置		0	
計		器	類	:	0	
Litals 1		外	形		0	
<u> </u>	科容器等	燃料貯蔵	量	種類 30 L	0	
冷	却水	外	形		0	
タ	ンク	水	量	9. 0 L	0	\[\rm \text{\rm \rm \rm \rm \text{\rm \text{\rm \rm \rm \rm \rm \rm \rm \rm \rm \rm
		周囲の状	況		0	
排	気 筒	外	形		0	
		貫 通	部		0	
配			管		0	# 11
結	線	接	続		0	
接			地	H種	0	
始	動	性	能	4.0	0	
運	転 性 能	運転状	況		0	4
	عادا مدا سا	換	気	屋外	/	
停	止性能	手 動 停	止		0	
1.1	1-1- 17-	自 動 停	止		0	
耐	震	措	置		0	
予	備	品	等		0	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記	禄式第24					非吊电 源	(日豕兜电政师)	(20)3)
		総	合	点		検		
接	地 抵	抗	種	Ω	/			
絶	縁 抵	抗		МΩ	/			
自	家発電装置の接続	部			/			
始	※始動用蓄電池設	備			/		Ÿ	
動装	始動用空気圧縮設	備		L	/			١
置	始 動 補 助 装	置			/			
保	護 装	置			/			
***	魚 荷 運	転		kW	/			
※ 運車 性前	的 部 観 察	等			/		×	
	運転切替性	能						
切を 性能	※蓄電池切替性	能			/		1	
,	始動用燃料切替性	能			/	6		
	電気主任技術者 氏名刀	及び資格						

負荷運転又は内部観察等の最終実施年月

(R4年 12月)

備

考

測	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機	器	名	型	式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				·			
機	周波数計	LP-110NF		三菱電機㈱							
器	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱							

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 備考
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。
 - 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定 する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す 書類を添付すること。

				非常	電源	〔(蓄電》	也設值	崩) ,	点検乳	票 (設備	名	É	家発	電影	设備				:)
名	称	西播	磨文化	会館										防管	火 理者						
所	在	兵庫	県たつ	の市	新宮	町宮内458	3-7								会者						
点柱	负種別	機	器	総	合	点検年月	月日	令和	175 年	F	6 月		6 日	~		4 年	1	2 J	1	7	3
点	検 者																				
		±14:2	声 刈		造者	名 新神	戸電機	幾(株)			大 電	· 14:	=	製造	者名	西	日本	発電	1機(朱	
点	検	蓄	電 池		!式	等 MSE-	100-6	×4 ⁻			充 電	、农	追.	型字	七等	К92	2-12	2S0	4-04		
設	備名	`* al	당 사소 사는 또		造者	名			8		直交	変	换	製造	者名	9					
) 迎多	換装置	型型	式:	等 ·	0				装		置	型云	じ等						
. [Æ	4-2-	75 C	3				点	検	į	結		果	<u> </u>				世	置	内	숬
	点	検	項目	1	租	1 別 ・	容	量	等	の	内	容	判员	不	良	内:	容	1日	JE.	rı	4
						機		器		点			検								
	周	囲	の状	: 沥	1								0								
設	区		画	等	2		ューヒューヒ		式)	外			0								
置	水	の	浸	透	ž								0								
状	换			気	ί,	(自然		機械				0								
況	照			明]								0								
	標			謟	à	FI .							0								
	外			形	•								0								
蓄	表			示	ŧ								0								
	電		解	溶	密	閉シール	型						0				1				
	減液	警	報用	電極	ž								/								
電	液漏	れ警	報用	電極	ž								/								
	総		電	圧							6. 56	V	0								
izh:	セ	ル	電	圧							1.64	V	0								
池	負	荷	容	量	t								0							-	_
	均	等	充	電	i								0								

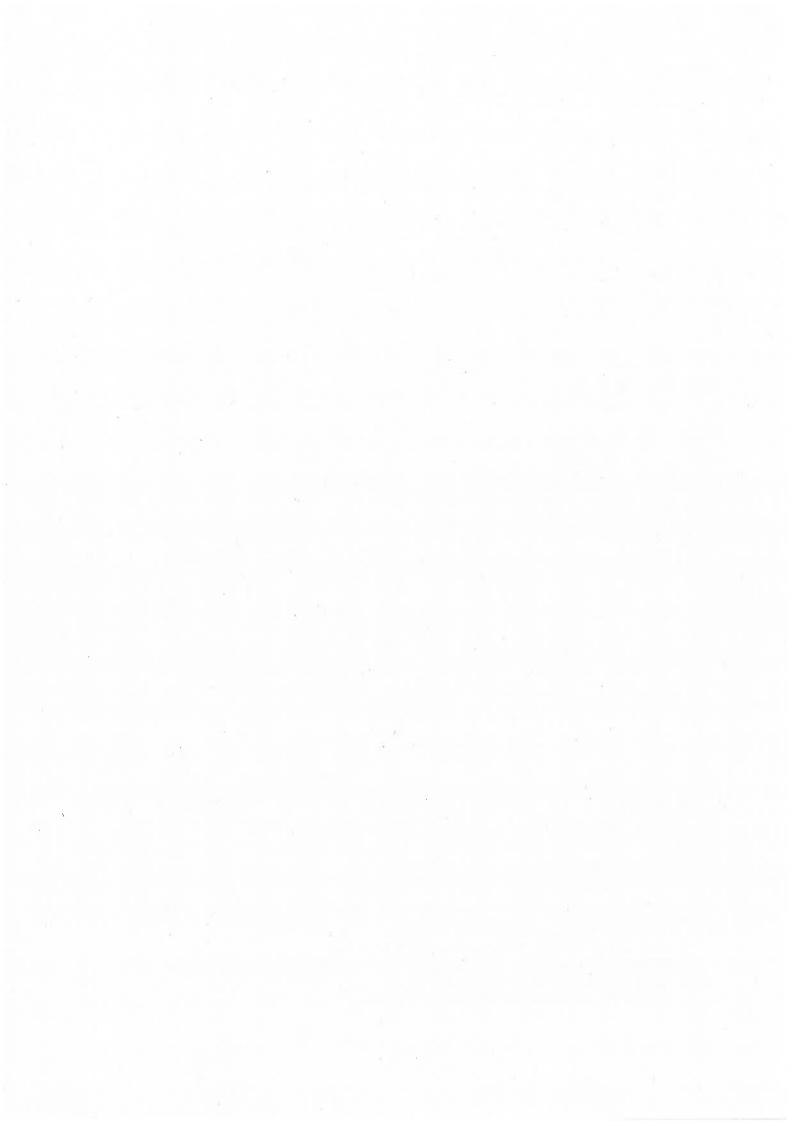
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

	外形		0
	表示		0
	開閉器・遮断器	15A ·	0
充	交流入力電圧	220 V	0
電	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 27.76 V 定電流定電圧	0
	均等充電電圧	V	0
装	出 力 電 流	. A	0
	負 荷 電 圧	V	0
置	負 荷 電 流	A	0
	自 動 充 電 切 替		0
	接地		0
	外形	0	1
逆	表示		1
変	開閉器・遮断器	± .	/
換	交 流 出 力 電 圧	V	/
装	交 流 出 力 電 流	A	/
置	周 波 数	Hz	1
	接地		1
	外形		1
直	表示		
交	開閉器・遮断器		/
変	交 流 入 力 電 圧	V	/
	充 電 電 圧	V	/
換	充 電 電 流	A	
装	交流出力電圧	V	1
置	交流出力電流	A	1
	接 地		1
結	線 接 続		0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は〇印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

חם נינו	バネンシスフム										21 111 H		CDID (C -> O)
ポ	ンプ	外			形					0			
111		性			能					0			
タ	ンク	•	配	管	等					0			
制	御		装		置			Ti		0			
耐	震		措		置					0			
予	備		品		等					0			
						総	合	点		検			
接	地		抵		抗		種		Ω	/			
絶	縁		抵		抗				МΩ	/			
容					量					/			
切	替		装		置		3			/			
電	圧計 •	周	波	数	計					/			1
警	報		動		作					/			
減	液警	幸	R	装	置					/			
液	漏れ	警	報	装	置					/			1:
電	圧 調	쿀	室	範	囲	Y				/			4
負	荷電日	三 補	償	装	置		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			/			
タ	1		マ		_					/			
備	電気	、主任	技術	衍者		氏名及び資	各		u .				
	2					R :	2						
考													
測	機器	名	型		式	校正年月日	製造者名	機	器名	型	式	校正年月日	製造者名
定	テスター	-) D I 110	EL		共立電気計器㈱					·	
機	絶縁抵抗	計		W :	3021		共立電気計器㈱			1			
器													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



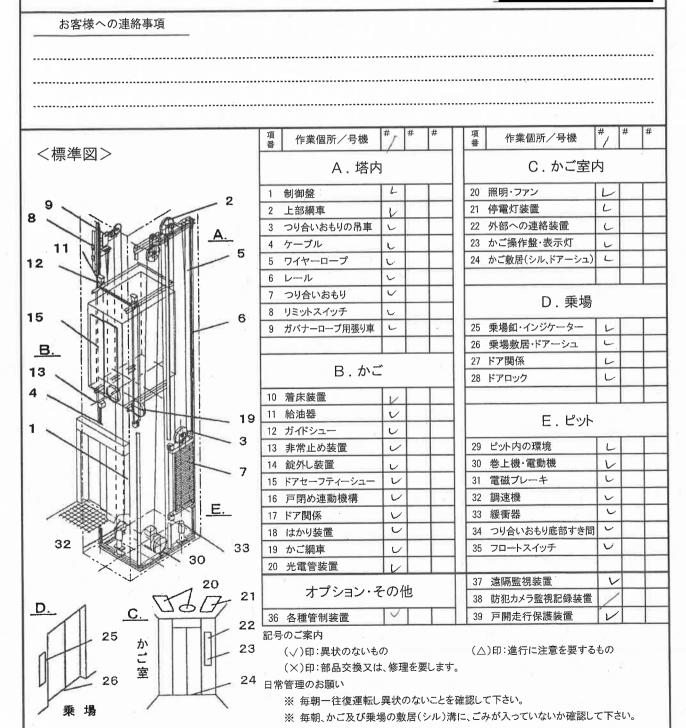
西播磨文化会館 御中

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。 下記の点検作業を実施いたしましたのでご報 告申し上げます。





報告責任者



機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。 下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告



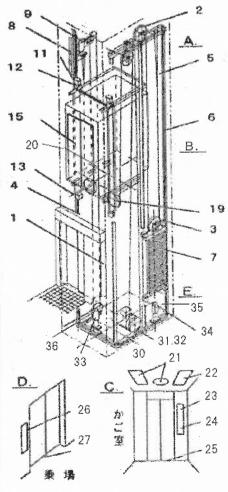


報告責任者

申し上げます。

お客様への連絡事項

<標準図>



	A. 塔 内		
1	2 上部網車 3 つり合いおもりの吊車 4 ケーブル 5 ワイヤーロープ 6 レール 7 つり合いおもり 3 リミットスイッチ カ ガバナーロープ用張り車 B. か ご カ 着床装置 1 給油器 2 ガイドシュー 3 非常止め装置 4 錠外し装置 5 ドアセーフティーシュー		Τ
2	上部網車	V	T
3	つり合いおもりの吊車	V	T
4	ケーブル	V	T
5	ワイヤーロープ	1	
6	レール	レ	
7	つり合いおもり	L	T
0	リミットスイッチ	V	
8			
9	ガバナーロープ用張り車	V	
9	ガバナーロープ用張り車	V	
9	ガバナーロープ用張り車 B. か ご		
9	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置	L L	
9	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器	L L L L	
9 10 11	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー		
9 10 11 12	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置		
9 10 11 12 13	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置	レレレレレレ	
9 10 11 12 13 14	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置 ドアセーフティーシュー 戸閉め連動機構	レレレレ	
9 10 11 12 13 14 15	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置 ドアセーフティーシュー 戸閉め連動機構 ドア関係		
9 10 11 12 13 14 15 16	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置 ドアセーフティーシュー 戸閉め連動機構 ドア関係 はかり装置		
9 10 11 12 13 14 15 16 17	ガバナーロープ用張り車 B. か ご 着床装置 給油器 ガイドシュー 非常止め装置 錠外し装置 ドアセーフティーシュー 戸閉め連動機構 ドア関係		

/ # #	項番	作業個所/号機	#/	#	#
		C. かご室内			
	21	照明・ファン	L		Ι
	22	停電灯装置	レ		
	23	外部への連絡装置	1		
	24	かご操作盤・表示灯	L		
-	25	かご敷居(シル、ドアーシュ)	L		
	ı	D. 乗 場			
		フ. 不 物			
	26	乗場釦・インヂケーター	1		I
	27	乗場敷居・ドアーシュ	1		I
	28	ドア関係	L		
	29	ドアロック	V		I
		三. ピット			
		ニ. L ノド			
	30	ピット内の環境	1		
	31	巻上機·電動機	1		
	32	電磁ブレーキ	1		
	33	調速機	1		
	34	緩衝器	1		
	35	つり合いおもり底部すき間	1		
	36	フロートスイッチ	1		
					T
-	38	遠隔監視装置	L		
	39	防犯カメラ監視記録装置	/	F	
	40	戸開走行保護装置	1		



(✓)印:異状のないもの (△)印:進行に注意を要するもの

(×)印:部品交換又は、修理を要します。

日常管理のお願い

機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。 下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告 申し上げます。





報告責任者

お客様への連絡事項 作業個所/号機 作業個所/号機 <標準図> 番 C. かご室内 A. 塔内 制御盤 21 照明・ファン 22 停電灯装置 上部網車 3 つり合いおもりの吊車 外部への連絡装置 24 かご操作盤・表示灯 ケーブル 12 5 ワイヤーロープ 25 かご敷居(シル、ドアーシュ)し レール つり合いおもり 15 D. 乗 場 リミットスイッチ 20 26 乗場釦・インヂケーター В. ガバナーロープ用張り車 27 乗場敷居・ドアーシュ 13 28 ドア関係 B. かご 29 ドアロック 10 着床装置 給油器 11 E. ピット 12 ガイドシュー 13 非常止め装置 30 ピット内の環境 錠外し装置 巻上機·電動機 14 15 ドアセーフティーシュー 電磁ブレーキ 戸閉め連動機構 33 調速機 16 17 ドア関係 34 緩衝器 31.32 36 つり合いおもり底部すき間 はかり装置 30 18 19 かご網車 1 36 フロートスイッチ TAG - 22 D. 光電管装置 V 20 遠隔監視装置 26 オプション・その他 13 防犯カメラ監視記録装置 空室 L 37 各種管制装置 戸開走行保護装置 記号のご案内 (✓)印:異状のないもの (△)印:進行に注意を要するもの (×)印:部品交換又は、修理を要します。. 日常管理のお願い

※毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。

※毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。

機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。 下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告 申し上げます。





報告責任者

お客様への連絡事項 作業個所/号機 作業個所/号機 <標準図> 番 番 C. かご室内 A. 塔 内 21 照明・ファン 制御盤 上部網車 22 停電灯装置 つり合いおもりの吊車 23 外部への連絡装置 1 ケーブル かご操作盤・表示灯 4 12 25 かご敷居(シル、ドアーシュ) レ ワイヤーロープ レール 6 つり合いおもり 15 D. 乗 場 リミットスイッチ 1 20 В. ガバナーロープ用張り車 26 乗場釦・インヂケーター 乗場敷居・ドアーシュ 27 13 28 ドア関係 B. かご 29 ドアロック 19 着床装置 10 給油器 11 E. ピット ガイドシュー 12 13 非常止め装置 30 ピット内の環境 巻上機·電動機 錠外し装置 電磁ブレーキ 15 ドアセーフティーシュー 32 戸閉め連動機構 33 調速機 ドア関係 緩衝器 17 34 31.32 36 つり合いおもり底部すき間 はかり装置 18 33 かご網車 フロートスイッチ 口占13-22 1 D. C 20 光電管装置 23 遠隔監視装置 26 オプション・その他 1 防犯カメラ監視記録装置 戸開走行保護装置 L 40 37 各種管制装置 4 記号のご案内 (✔)印:異状のないもの (△)印:進行に注意を要するもの (×)印:部品交換又は、修理を要します。 日常管理のお願い

※毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。

※毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。

定期点検報告書

(昇降機)

(第一面)

建築基準法第12条第4項(同法第88条第1項において準用する場合を含む)の規定により、定期点検の結果を報告します。 この報告書に記載の事項は、事実に相違ありません。

様

令和 月 日

報告者氏名

検査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【口. 氏名】

- 【ハ. 郵便番号】
- 【二. 住所】
- 【ホ. 電話番号】
- 【2. 管理者】
 - 【イ. 氏名のフリガナ】
 - 【口. 氏名】
 - 【ハ. 郵便番号】
 - 【二.住所】
 - 【水. 電話番号】

【3.報告対象建築物】

【イ. 所在地】

兵庫県たつの市新宮町宮内458-7

【ロ. 名称のフリガナ】

ヒョウコ・ケンリツニシハリマフ・ンカカイカン

【ハ. 名称】

兵庫県立西播磨文化会館

【二. 用途】

その他(文化会館)

【4.報告対象昇降機】

【イ. 検査対象昇降機の台数】

(1台)

【ロ. 指摘の内容】

要是正の指摘あり

1台 (うち既存不適格 台)

要重点点検の指摘あり

台

台 1(6)制御器 接触器、継電器及び運転制御用基板 製造者が指定する交換基準を超えている

【ハ. 指摘の概要】 【二. 改善予定の有無】

【ホ. その他特記事項】

☑有(令和 5 年 10 月に改善予定)

□無



※受付権	镧			※特記欄	※整理番号欄
令和	年	月	Ħ		
第			号		-
係員印		_			
				3	

【7. 不具合の発生状況】 【1. 不具合】 【p. 不具合の記録】 【n. 改善の状況】	□有 ☑無 □有 □無 □実施済 □改計	善予定(令和 年	月に改善予定)	口予	定なし	1	
【6. 検査の状況】 【イ. 指摘の内容】 【ロ. 指摘の概要】 【ハ. 改善予定の有無】	□要重点点検の 1(6)制御器 接触	あり (□既存7 指摘あり □指摘な 独器、継電器及び運 年 10 月に改善予	≿し 転制御用基板 製	造者が指定する 無	3交換基準	きを超えている	
【ト.停止階】 【チ. 製造者名】 		(停止階床数 2 ジーズ株式会社)				
【4.仕様】	(電動機の定 (3.5 k	格容量) (定格i w) (45 m) (定員) g) (11 人)	(踏段の (生) 度)
【ホ. 機械室の有無】	□有						
【ハ. 駆動方式】 【ニ. 用途等】		□油圧式 □共用 □非常用)□		□自動車運搬) 用	□荷物用	1
「ロ、種別】	☑エレベーター(☑ロープ式		エスカレーター その他(□小荷物専用)		
【1. 種類】	☑建築設備		工作物	10			
【5. 昇降機の概要】		(;	番号)				
【ハ. 所在地】 【ニ. 電話番号】							
【1. 名称】 【1. 郵便番号】							
【4. 保守業者】			-				
(本. 所在地) 【本. 電話番号】							
【二. 郵便番号】)建築士事務所()	知事登録	第		号
【ハ. 氏名】 【ニ. 勤務先】							
【ロ. 氏名のフリガナ】							
【イ. 資格】	() 昇降機等検査員	建築士()登録第	登録	第 第		号 号
【へ. 電話番号】 (その他の検査者)							
【ニ. 郵便番号】【ホ. 所在地】							
【ニ. 勤務先】	()建築士事務所()	知事登録	第		号
【ロ. 氏名のフリガナ】 【ハ. 氏名】							
	昇降機等検査員				第	C90030760	号
(代表となる検査者) 【1. 資格】		建築士()登録第	登録	第	G00000760	号
【3. 検査者】							
【p. 前回の検査】 【n. 前回の検査に関する書	☑実施 (令和	3年 10月 □無	26 日報告)]未実施		
【2. 検査日】 【1. 今回の検査】	令和	4年 10月	31 日実施				
【二. 検査済証交付者】	☑建築主事	□指定確認検	査機関()
【ロ. 確認済証交付者】 【ハ. 検査済証交付年月日】	☑建築主事 昭和·平成	□指定確認検 24 年 3 月	·査機関(5.日 第	H23	西播昇計0	00001 号)
【4. 確認済証交付年月日】		24年 1月	17 日 第	H23₹	互播昇計0	00001 号	

検査結果表 (第1第1項第1号に規定する昇降機)

	氏 名	検査者番号
代表となる検査者		(-
その他の検査者		·
	代表となる検査者	代表となる検査者

			9					幾番号	既 存格	
号			検 査 項 目			指摘なし	要重点 点 検	E結果 要是正	既 存	担当 検査者 番号
1	機械室(機械室	迄を有しないエ	: レベーターにあっては、共通)						小週份	
(1)	機械室への通	路及び出入口の) ,			_				
(2)	機械室内の状態	沈並びに照明す	装置及び換気設備等				-			
3346	機械室の床の									
100	救出装置					10	_			
(5)		開閉器及び過	蓝 断器			0	1=		_	
			電動機主回路用接触器の主接点							
(6)	制御器	接触器、継電器級の選集を受ける。	主接点を目視により確認 フェールセーフ設計 (該当する)・該当しない) 交換基準 ① 製造者が指定する交換基準 (10年 ロ. やむを得ない事情により、 検査者が設定する交換基 (ブレーキ用接触器の接点 接点を目視により確認 フェールセーフ設計 (該当する) 交換基準 ② 製造者が指定する交換基準 (動作回数 100万回 ロ. やむを得ない事情により、 検査者が設定する交換基準)	適 否 確認不可 最終交換日 平成24年3月5日 S・S2・PE 10年 適・否 確認不可 最終交換日 平成24年3月5日 MBR・MBRX 75000回			0		
(7)		t 2 ×	()	1,0000					
(1)			発電機の回路(300V以下・300V超)			j.				
(8)	(8)	電動物制御器制御器	機の回路 (300V以下・300V超) 器等の回路の300Vを超える回路 器等の回路の 50Vを超え300V以下の回路 器等の回路の 50V以下の回路		100 ms - ms 50 ms			:		
(9)	1	接地			1	10	1_			
_	階床選択機					1				
(11)	Take Free Prints	波遊歯車							_	
(12)	巻上機	(網車と主索のかかり ✓ 製造者が指定する要是正となる基準値 (0.4 □. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要是正となる基準値 ((mm以下)	2.6 m	n ()	_			0
			ハ. 綱車と主索の滑り等により判定	,	適・否					
			複数の溝間の摩耗差の状況		適. 否					

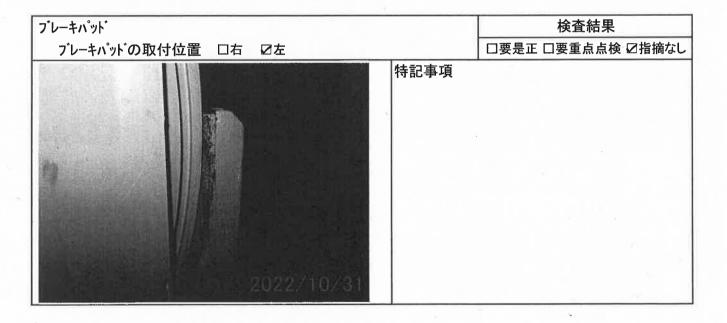
番号			検 査 項 目		指摘	要重点	要是正	既存	担当 検査者 番号
(13)		軸受			なし	点 検		不適格	番号
(13)		又即	しゅう動面への油の付着の状況	適 否	0	-	-		
			保持力 イ.ブレーキをかけた状態において、トルクレンチにより確認 ロ.ブレーキをかけた状態において、電動機にトルクをかけ確認 ハ.かごに荷重を加え、かごの位置を確認	適 否					
(14)	巻上機	ブレーキ	パッドの厚さ イ 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (5.0 mm以下) 要是正となる基準値 (4.5 mm以下) ロ. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)	厚み 右 6.0 mm 左 6.0 mm	O,			_	
		5	プランジャーストローク	man					
(15)	そらせ車								
(16)	電動機				0			_	
(17)	電動発電機					-			
(18)	駆動装置等の置	付			0				
		定格速度(45.0 m/min)	上昇 45.0 m/min 下降 44.9 m/min	0	_		_	
2	共通								
(1)	and the state		過速スイッチの作動速度(定格速度の %)	62 m/min					
(1)	かご側調速機		キャッチの作動速度 (定格速度の %)	67 m/min	0				
		an a sain	キャッチの作動速度						
(2)	動合おもり側部	岚 还 校	(かご側キャッチの作動速度の %)	m/min					
			径の状況 最も摩耗した主索の番号 (1) 直径 (9.9 mm) 未摩耗直径 (10.1 mm)	98 %					
	(3) 主索又は鎖 (8より)		素線切れ 最も摩損した主索の番号 (素線切れなし) 該当する素線切れ判定基準 (ハ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合	1よりピッチ内の素線切れ数 本 1構成より1ピッチ内の最大の素線切れ数 本					
(3)		主索	錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 (あり なし) 谷部が赤錆色に見える主索の番号 ()	% 1構成より1ピッ	0	21.0			
			直径 (mm) 未摩耗直径 (mm) 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 (ハ)	テ内の最大の素線 切れ数 オ					
		¥	主索本数 (4 本) 要重点点検の主索の番号() 要是正の:	主索の番号()					
		鎖	摩耗 最も摩耗した鎖の番号 () 測定長さ (mm) 基準長さ ()	伸び %					
				5号 ()					
_			本手小小人ペッペン田ワ () 女正正の類の世	, ,	715.0	B 来县	+	1	

				検査	E結果		担当
番号		検 査 項 目	指摘なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不適格	検査者 番号
(4)	主索又は鎖の張り		0				
(5)	主索又は鎖及び調速機ロー	プの取付部	0				
(6)	主衆又は鎖の緩み検出装置			-			
(7)	主業又は鎖の巻過ぎ検出装	E		-			
(8)	はかり装置		0				
(9)	戸開走行保護装置		0				
(10)	地震時等管制運転装置			_			
(11)	降下防止装置		0	_		_	
(12)	換気設備等			_			
(13)	制御盤扉		0			_	
-	 かご室			- 1			
(1)	かごの壁又は囲い、天井及	び床	Το				
-	かごの戸及び敷居		0				
_	かごの戸のスイッチ		0	_			
-	床合わせ補正装置及び着床		0.				
_	車止め、光電装置等						
-	かご操作盤及び表示器		10	<u> </u>			
-	操縦機						
	外部への連絡装置		0				
_	かご内の停止スイッチ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0	_			
-	用途、積載量及び最大定員	小 语	0			_	1.
_	かごの照明装置	の存成	0				
_		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0				
-	停電灯装置		0				
-	かごの床先						
_	かご上				T		
-	かご上の停止スイッチ		0		-	_	
-	頂部安全距離確保スイッチ		0	 -			
_		イッチ及びリミット (強制停止) スイッチ	10	<u> </u>		LT.	
-	上部級衝器又は上部級衝材						
(5)	頂部網車	Too in the same	10	<u> </u>	-	-	
		怪の状況 直径 (8.0 mm) 未摩耗直径 (8.1 mm) 99 %					
		来線切れ	-				
		該当する素線切れ判定基準 (ハ)					
		素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下					
(6)	調速機ロープ	錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分	10	1			
		(あり(なし))					
	3	直径(6				
		該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準					
		(^)	-		-		
(7)	かごの非常教出口						
(8)	かごのガイドシュー等		0		-		
(9)	かご吊り車			1=			
(10)	ガイドレール及びレールフ	ブラケット	0	_			
(11)	施錠装置		0				
(12)	昇降路における壁又は囲い		0	_			
(13)	乗り場の戸及び敷居		0	_			
(14)	昇降路内の耐震対策		0	_			
		The second secon	- 登	录番号	1	_	

					検査	結果		担当
番号		檢 査 項 目		指摘なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不適格	検査者番号
(15) 移	動ケーブル及び取付部			0			_	
(16) 釣	合おもりの各部			0				
		形式 早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式						
		作動の状況						
		イ. 無積載の状態において非常止め作動時にブレーキを開放して確	認					
(17) 釣	7合おもり	ロ. 非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転換知を示	Ŧ				_	
非	常止め装置	発光ダイオード、信号等により確認						
		ハ. 非常止め作動時にかごを持ち上げ、主索の緩みを確認						
		ニ. スラック式にあっては、主索又は鎖を緩めた後に釣合おもりが						
+		動かず、主索又は鎖が緩んだままであることを確認						
(18) 釣	合おもりの吊り車			0				
(19) か	ごの戸の開閉機構			0				
(20) か	ごの枠			0	_			
5 乗	り場							
(1) 押	ルボタン等及び表示器			0	-			
(2) 非	常解錠装置,			Ö				
	り場の戸の遮煙構造							
AC2	降路の壁又は囲いの一部	るを有しない部分の構造						
	神盤原							
	'ット							
_								
-	守用停止スイッチ			0			-	
_	部安全距離確保スイック			0				
(3) 下	「部ファイナルリミット>	スイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ		0	_			
		形式 ばね式 油入式・製飾材						
(4) 緩	衛器マけ経衛材	劣化の状況	適否	0			_	
(1) her		最又は緩衝材 作動の状況(油入式のものに限る) 適。否						
		油量の状況 (油入式のものに限る)	適否					
(5) 張	り車			0	_		_	
(6) ピ	プット床		Α	0	_			
\neg		形式、早ぎき式・水第ぎき式・スラックロープ式						
		作動の状況					- 1	
		イ. 釣合おもりよりかごが重い状態において非常止め作動時にブレ						
		キを開放して確認						
(7) カュ	ご非常止め装置	(ロ.)非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転検知を示	: 1	0			-	
		発光ダイオード、信号等により確認						
		ハ、非常止め作動時に釣合おもりを持ち上げ、主索の緩みを確認						
		ニ、スラック式にあっては、主索を緩めた後にかごが動かず、主索	\$\$\$					
		緩んだままであることを確認						
(8) か	で下縄車			0				
(9) 🖄	合ロープ又は釣合鎖の	校付部			-			
		緩衝器形式 ばね式・油入式・最衝材						
(10) 釣	合おもり底部すき間	制御方式 交流1(2)段制御・その他	125 mm	0			_	
		前回の定期検査時 (130 mm)						
(11) 移	動ケーブル及び取付部			0			_	
_	プット内の耐震対策			0				
_	E動装置の主衆保護カメヤ			Ť				
				0		-		
(14) 73	ュごの枠					-		

					検査結果				担当
番号		検 査 項 目		指摘 なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不適格	検査者 番号	
7	非常用エレベーター								
(1)	かご呼び戻し装置								
(2)	一次消防運転								
(3)	二次消防運転	二次消防運転時の速度		no/win		_			
(4)	予備電源切替之回路					_			
(5)	その他							_	
8	上記以外の検査項目(かご	:E)							
宇記事	环								
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	改	(善策の具	体的内容	字等	改善(定)年
(6)	制御器 接触器、継電 器及び運転制御用基板	電動機主回路用接触器の 主接点の状況	製造者が指定する交換基準を超えている			接触器の取替			(令和 10月
			V	4					
			51						
								1	
				4					
				18					

別添1様式 主索、鎖及びプレーキパットの写真 (A4)

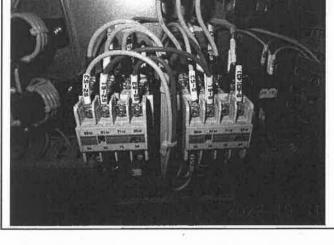


(注意)

- ① この書類は、主索、鎖及びブレーキパットについて作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の 指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックス に「レ」マークを入れてください。
- ④ ブレーキパッドにおいて、同一昇降機内に複数あるものについては、最も摩損したものの写真を貼付することとし、パッドの取付位置について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、ブレーキの構造上又は設置状況によりブレーキパッドの撮影が不可能な場合は、写真貼付を省略しても構いません。
- ⑤ 写真は、主索、鎖及びブレーキパッドの摩損状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。

別添2様式 関係写真 (A4)

部位	番号	検査項目·検査事項	検査結果		
□ □ D J T T	1(6)	接触器、継電器及び運転制御用基板・電動機主回路用接触器の主持	☑要是正 □要重点点検 □その他		
特記事項					
製造				する交換基準を超えている	



部位	番号	検査項目·検査事項	検査結果
			□要是正 □要重点点検 □その他
		特	記事項
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	T _G		
			*

(注意)

- ① この書類は、主索、鎖及びブレーキパッドを除く、検査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目又は「要重点点検」の項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」及び「要重点点検」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目・検査事項」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目、検査事項に対応したものを記入してください。
- ④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の 指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「そ の他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- (5) 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。

UCMPチェックリスト(竣工検査 定期検査・保守点検)

担当:

日時:

令和4年10月31日

件名: 兵庫県立西播磨文化会館

竣工検査、定期検査では下記1~6を確認

保守点検では下記4.5を確認

番号	項目	確認方法	基準	結果		判定
1	大臣認定番号の確認	目視	ENNNUN-0219	ENNNUN-0219		良
2	戸開走行を判定し、コンタクタ(電磁接触器)が消磁しているか※1	目視	消磁していること	消磁している		良
3	ブレーキパッドの厚さが規定値以上であるか	測定	4.5mmを超えること	左	6.0mm	良
3				右	6.0mm	良
4	ブレーキトルク調整ボルト(ナット)のマーキ ングがずれていないか	目視	ずれていないこと	ずれていない		良
5	ブレーキドラムへの油付着が無いか	目視	油の付着がないこと	付着なし		良
6	経時変化によりブレーキ能力が変化してい ないか※2	測定	1830mm と差が 15%以内であること	1853mm		良

※1確認方法は次の通り

- ① かごを保守運転にて走行し、特定距離感知装置が外れた位置で停止させる(目安として、特定距離感知 距離 < ドアゾーンなのでドアゾーンが外れている位置とする)。
- ② 乗場戸を開ける。
- ③ 乗場戸を開けた状態で、制御盤にてコンタクタ(電磁接触器)S,S2が消磁していることを目視確認する。

※2確認方法は次の通り

① かごを基準階の着床レベルに停止させる。

(基準階; 1 階)

- ② 制御盤内の安全確認ボタンを押し続けながら保守運転上昇させる。
- ③ 特定距離感知装置がOFFするとコンタクタ(電磁接触器)S,S2が消磁し、かごが停止する。
- ④ かご床面と昇降路の出入口の上枠との間の垂直距離を測定する。
- ⑤ 竣工時の値と比較し、その差が±15%以内であることを確認する。 (竣工検査の測定値を初期値として基準欄に記入する)

西播磨文化会館 空調設備機器一覧

施設名	メーカー	型番	台数					
管理・研修・講堂棟								
玄関・ロビー	東芝	不明	6					
事務室	三菱重工	FDEXP1603HD3D	1					
館長室	三菱重工	FDEXP803H3D	1					
情報交流サロン	東芝	不明	2					
コミュニティルーム	三菱重工	不明	1					
職員印刷室	SHARP	AY-E22W	1					
美術展示室	東芝	不明	4					
研修室1・2	東芝	不明	2					
大会議室	東芝	POA-P1401H	1					
小会議室	三菱重工	FDEXP803HK3	1					
活動ブース 6	東芝	MMU-AP714SH	1					
講堂	東芝	MMC-AP1607H	9					
- 神 <u>毕</u>	東芝	MMF-AP1604H	2					
休憩室	SHARP	AC-22LFT	1					
実習・サービス棟	・サービス棟							
パフォーマンススペース	日立	RPC-AP160HVM3	2					
調理教室	日立	不明	2					
ミーティングルーム	東芝	AIC-AP1127H-1	2					
視聴覚教室	日立	不明	2					
プラザ棟								
印刷室	東芝	RAS-406SDRH(W)	1					
ロッカールーム	東芝	RAS-406SDRH(W)	1					
保育ルーム	東芝	RAS-566SDRH(W)	1					
活動ブース1	三菱重工	SRK40ZJ2-W	1					
活動ブース 2	日立	RAS-AJ40K2(W)	1					
活動ブース3	東芝	RAS-406SDRH(W)	1					
活動ブース4	東芝	RAS-365SDRH (W)	1					
活動ブース5	東芝	RAS-365SDRH (W)	1					
活動スペース1	東芝	AIU-AP565SH	2					
活動スペース 2	東芝	AIU-AP405SH	2					
談話コーナー	東芝	AIU-AP5805SH	2					
体育館								
スペース 3	三菱重工	FDEVP802HKB2	3					
陶芸教室	東芝	AIC-AP1127H-1	2					